



# Vostro 5301


## Setup and Specifications



## メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

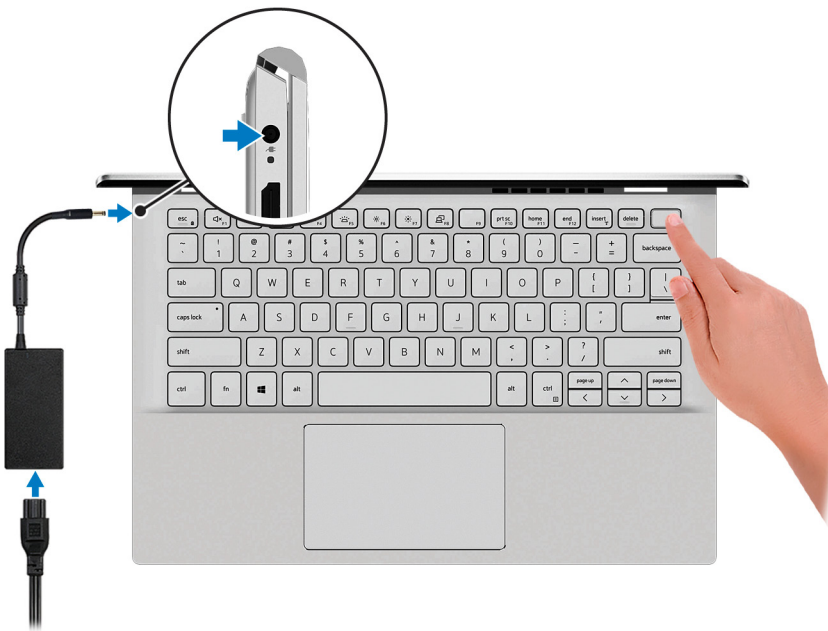
# Vostro 5301 のセットアップ

## このタスクについて

**メモ:** 本書の画像は、ご注文の構成によってお使いの PC と異なる場合があります。

## 手順

1. 電源アダプターを接続して、電源ボタンを押します。



**メモ:** すべての画像は、説明のみを目的とするものです。実際の製品は色が異なっている場合があります。

**メモ:** バッテリー電源を節約するために、バッテリーが省電力モードになることがあります。電源アダプターを接続し、電源ボタンを押して PC をオンにします。

2. オペレーティング システムのセットアップを完了します。

### Ubuntu の場合 :

画面の指示に従ってセットアップを完了します。Ubuntu のインストールと設定の詳細については、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) で、サポート技術情報記事 [SLN151664](#) および [SLN151748](#) を参照してください。


### Windows の場合 :

画面の指示に従ってセットアップを完了します。セットアップの際には、以下のことをお勧めします。

- ネットワークに接続して、Windows アップデートが行えるようにします。
  - メモ:** セキュアなワイヤレス ネットワークに接続する場合、プロンプトが表示されたらワイヤレス ネットワークアクセス用のパスワードを入力してください。
- インターネットに接続されたら、Microsoft アカウントでサインインするか、またはアカウントを作成します。インターネットに接続されていない場合は、オフラインのアカウントを作成します。
- Support and Protection **サポートおよび保護**の画面で、連絡先の詳細を入力します。

3. Windows スタートメニューから Dell アプリを見つけて使用します (推奨)。

表 1. デルのアプリを見つける

リソースを見つける	説明
	<p><b>My Dell</b></p> <p>主なデルのアプリケーション、ヘルプ記事、お使いの PC に関するその他の重要な情報を一元的に表示します。また、保証のステータス、推奨されるアクセサリ、およびソフトウェアアップデート（使用可能な場合）についても通知します。</p>
	<p><b>SupportAssist</b></p> <p>PC のハードウェアとソフトウェアの状態をプロアクティブにチェックします。SupportAssist OS リカバリー ツールが、オペレーティング システムの問題をトラブルシューティングします。詳細については、<a href="http://www.dell.com/support">www.dell.com/support</a> で SupportAssist マニュアルを参照してください。</p> <p>① <b>メモ:</b> SupportAssist 内で保証有効期限をクリックすることで、保証の更新またはアップグレードを行えます。</p>
	<p><b>Dell Update</b></p> <p>重要な修正プログラムおよび最新のデバイスドライバが提供された場合に、お使いの PC を更新します。Dell Update の使用の詳細については、<a href="http://www.dell.com/support">www.dell.com/support</a> のサポート技術情報記事 (SLN305843) を参照してください。</p>
	<p><b>Dell Digital Delivery</b></p> <p>購入済みだがプリインストールされていないソフトウェアアプリケーションを、お使いの PC にダウンロードします。Dell Digital Delivery の使用の詳細については、<a href="http://www.dell.com/support">www.dell.com/support</a> のサポート技術情報記事 (153764) を参照してください。</p>

## Vostro 5301 の図

### 右



**メモ:** すべての画像は、説明のみを目的とするものです。実際の製品は色が異なっている場合があります。

#### 1. microSD カード スロット

microSD カードの読み取りと書き込みを行います。この PC は次のカード タイプをサポートしています。

- マイクロセキュア デジタル ( microSD )
- マイクロセキュア デジタル高容量 ( microSDHC )
- マイクロセキュア デジタル拡張容量 ( microSDXC )

#### 2. ヘッドセット ポート

ヘッドホンまたはヘッドセット ( ヘッドホンとマイクロフォンのコンボ ) を接続します。

#### 3. USB 3.2 Gen 1 ポート

外部ストレージ デバイスおよびプリンターなどのデバイスを接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

### 左



**メモ:** すべての画像は、説明のみを目的とするものです。実際の製品は色が異なっている場合があります。

#### 1. 電源アダプター ポート

電源アダプターを接続して PC に電源を供給します。

#### 2. 電源コネクタ LED/診断 LED

#### 3. HDMI ポート

TV または他の HDMI 入力対応デバイスに接続します。ビデオおよびオーディオ出力を提供します。

#### 4. USB 3.2 Gen 1 ポート

外部ストレージ デバイスおよびプリンターなどのデバイスを接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

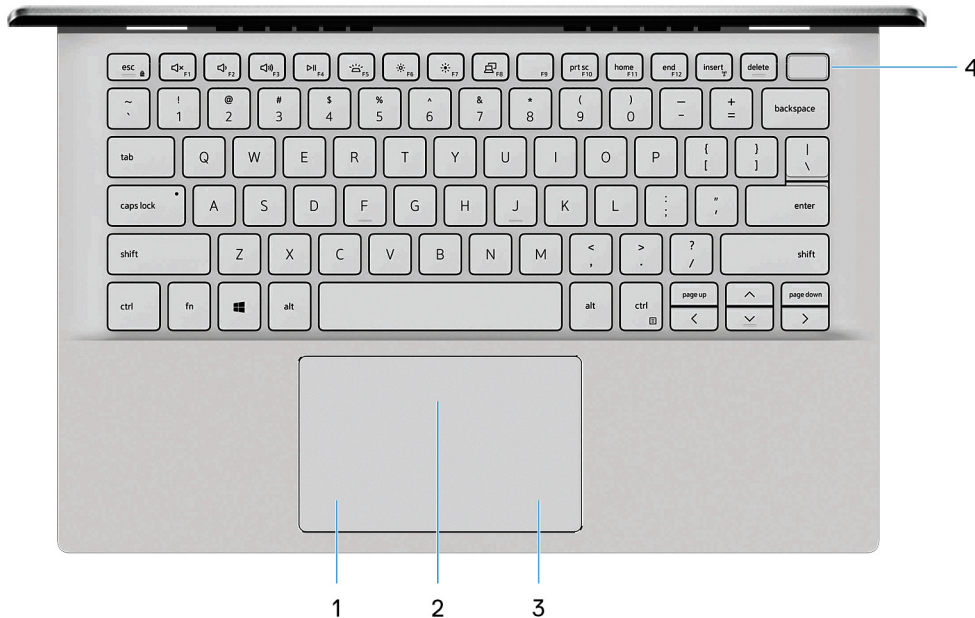
#### 5. USB 3.2 Gen 2 ( Type-C ) ポート ( Power Delivery/DisplayPort 対応 )

外部ストレージデバイス、プリンター、外部ディスプレイなどの周辺機器を接続します。

デバイス間の双方向の電力供給を可能にする Power Delivery をサポートします。最大 15 W の電源出力で、より高速な充電が可能になります。

**メモ:** DisplayPort デバイスの接続には USB Type-C - DisplayPort アダプター (別売り) が必要です。

## ベース



**メモ:** すべての画像は、説明のみを目的とするものです。実際の製品は色が異なっている場合があります。

### 1. 左クリックエリア

押すと左クリックになります。

### 2. タッチパッド

タッチパッド上で指を移動させると、マウスポインタが移動します。タップすると左クリック、2本の指でタップすると右クリックの動作をします。

### 3. 右クリックエリア

押すと右クリックになります。

### 4. 電源ボタン (オプションの指紋認証リーダー内蔵)

PCの電源がオフ、スリープ状態、または休止状態の場合、押すとPCの電源がオンになります。

PCの電源がオンのときに、電源ボタンを押すとPCがスリープ状態になります。電源ボタンを4秒間押し続けるとPCが強制シャットダウンされます。

電源ボタンに指紋認証リーダーが内蔵されている場合は、電源ボタンに指を当てることによってログインできます。

**メモ:** Windowsで電源ボタンの動作をカスタマイズできます。詳細は、[www.dell.com/support/manuals](http://www.dell.com/support/manuals) の『Me and My Dell』(私と My Dell) を参照してください。

# ディスプレイ



**① | メモ:** すべての画像は、説明のみを目的とするものです。実際の製品は色が異なっている場合があります。

**1. 左マイクロフォン**

オーディオ録音や音声通話のデジタルサウンド入力を提供します。

**2. カメラ**

ビデオチャット、写真撮影、およびビデオ録画ができます。

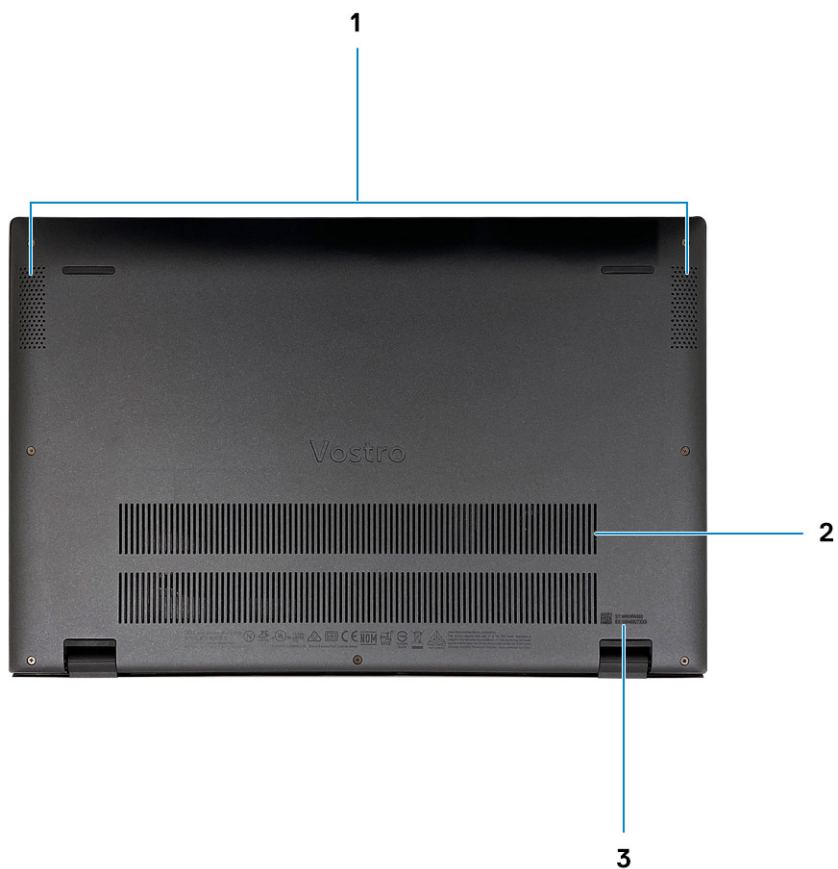
**3. カメラステータスライト**

カメラが使用されると点灯します。

**4. 右マイクロフォン**

オーディオ録音や音声通話のデジタルサウンド入力を提供します。

# 底面



## 1. スピーカー グリル

オーディオ出力を提供します。

## 2. ファン通気孔

吸気口になります。

## 3. サービス タグラベル

サービス タグは、Dell サービス技術者が PC のハードウェアコンポーネントを識別して、保証情報にアクセスできるようにする、英数字の一意識別子です。



## Vostro 5301 の仕様

### 寸法と重量

次の表では、Vostro 5301 の高さ、幅、奥行き、重量をリスト表示しています。

表 2. 寸法と重量

説明	値
高さ :	
前面の高さ	14.00 mm ( 0.551 インチ )
背面の高さ	15.90 mm ( 0.626 インチ )
幅	306.00 mm ( 12.00 インチ )
奥行き	204.00 mm ( 8.03 インチ )
重量 ( 最大 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>UMA : 1.16 kg ( 2.56 lb )</li> <li>DSC : 1.25 kg ( 2.75 lb )</li> </ul> <p>① <b>メモ:</b> PC の重量は、発注時の構成や製造上の条件によって異なります。</p>

### プロセッサ

① **メモ:** グローバルスタンダード製品 ( GSP ) は、世界的規模での可用性および同期化された移行のために管理された Dell の関連製品のサブセットです。全世界での購入で同じプラットフォームが使用できるように保証されます。これにより、お客様は世界的に管理される構成の数を減少させることができ、コストを削減することができます。また、会社では、世界的に特定の製品構成に固定することにより、世界的な IT スタンダードを実装することもできます。

デバイス ガード ( DG ) および資格情報ガード ( CG ) は、現在 Windows 10 Enterprise でのみ使用可能な新しいセキュリティ機能です。Device Guard は、エンタープライズ関連のハードウェアおよびソフトウェアのセキュリティ機能を組み合わせたものです。一緒に設定すると、信頼できるアプリケーションのみを実行できるようにデバイスがロックされます。資格情報ガードは、仮想化ベースのセキュリティを使用して機密事項 ( 資格情報 ) を分離し、権限のあるシステム ソフトウェアだけがアクセスできるようにします。これらの機密事項に不正にアクセスされると、資格情報の盗難攻撃につながる可能性があります。認証情報ガードは、NT LAN Manager ( NTLM ) パスワード ハッシュとケルベロス チケット認証チケットを保護することにより、こうした攻撃を回避します。

① **メモ:** プロセッサ番号は、パフォーマンスの尺度ではありません。プロセッサの可用性は変わることがあり、地域や国によって異なる場合があります。

表 3. プロセッサ

説明	オプション 1	オプション 2
プロセッサ	第 11 世代インテル Core i5-1135G7	第 11 世代インテル Core i7-1165G7
ワット数	15 W	28 W
コア数	4	4

表 3. プロセッサ ( 続き )

説明	オプション 1	オプション 2
スレッド数	8	8
スピード	2.4 GHz ~ 4.2 GHz	2.8 GHz ~ 4.7 GHz
キャッシュ	8 MB	8 MB
内蔵グラフィックス	インテル Iris Xe グラフィックス	インテル Iris Xe グラフィックス

## チップセット

次の表では、Vostro 5301 でサポートされているチップセットの詳細をリスト表示しています。

表 4. チップセット

説明	値
チップセット	インテル
プロセッサ	第 11 世代インテル Tiger Lake Core i5/i7
DRAM バス幅	64 ビット
フラッシュ EPROM	32 MB
PCIe バス	Gen3 まで

## オペレーティング システム

Vostro 5301 では、次のオペレーティング システムがサポートされます。

- Windows 11 Home、64 ビット
- Windows 11 Pro、64 ビット
- Windows 11 Pro National Academic、64 ビット
- Windows 11 Home National Academic、64 ビット
- S モードの Windows 11 Home、64 ビット
- Windows 10 Home、64 ビット
- Windows 10 Pro、64 ビット
- Ubuntu 18.04 LTS ( 64 ビット )

## メモリー

次の表では、Vostro 5301 のメモリー仕様をリスト表示しています。

表 5. メモリーの仕様

説明	値
メモリー スロット	オンボード システム メモリー
メモリーのタイプ	シングルチャネル LPDDR4x ( はんだ付け )
メモリー速度	4267 MHz
最大メモリー構成	16 GB

表 5. メモリーの仕様 ( 続き )

説明	値
最低メモリー構成	8 GB
対応済みメモリー構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>8 GB、1 x 8 GB、LPDDR4、4267 MHz</li> <li>16 GB、2 x 8 GB、LPDDR4、4267 MHz</li> <li>16 GB、1 x 16 GB、LPDDR4、4267 MHz</li> </ul>

## ポートとコネクタ

表 6. 外部ポートとコネクタ

説明	値
外部 :	
USB	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 x USB 3.2 Gen 2 Type-C ポート ( DisplayPort 1.2/Power Delivery 対応 )( 10 Gbps )</li> <li>2 x USB 3.2 Gen 1 Type-A ポート ( PowerShare 対応 )( 5 Gbps )</li> </ul>
オーディオ	1 x ヘッドセット ( ヘッドフォンとマイクロフォンのコンボ ) ポート
ビデオ	1 x HDMI 2.0 ポート
メディアカードリーダー	1 x microSD 3.0 カードリーダー ( 内蔵 )
電源アダプターポート	1 x 4.5 mm x 2.9 mm DC 入力ポート

表 7. 内部ポートとコネクタ

説明	値
内部 :	
M.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>M.2 2230 スロット ( Wi-Fi 用 ) x 1</li> <li>ソリッドステートドライブ用 M.2 2230/2280 スロット x 1</li> </ul> <p><b>メモ:</b> さまざまなタイプの M.2 カードの機能の詳細については、ナレッジ ベース記事 <a href="#">SLN301626</a> を参照してください。</p>

## ワイヤレス モジュール

次の表では、Vostro 5301 のワイヤレス ローカル エリア ネットワーク ( WLAN ) モジュールの仕様をリスト表示しています。

表 8. ワイヤレス モジュールの仕様

説明	オプション 1	オプション 2
Model number ( モデル番号 )	Qualcomm QCA61x4A ( DW1820 ) ( 2x2 ) ワイヤレス アダプター ( Bluetooth 4.2 対応 )	インテル Wi-Fi 6 AX201、2x2、802.11ax ( Bluetooth 5.0 対応 )
転送レート	<ul style="list-style-type: none"> <li>802.11ac - 最大 867 Mbps</li> <li>802.11n - 最大 450 Mbps</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2.4 GHz 40M : 最大 574 Mbps</li> <li>5 GHz 80M : 最大 1.2 Gbps</li> </ul>

表 8. ワイヤレス モジュールの仕様 ( 続き )

説明	オプション 1	オプション 2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>802.11a/g - 最大 54 Mbps</li> <li>802.11b - 最大 11 Mbps</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5 GHz 160M : 最大 2.4 Gbps</li> </ul>
サポートされている周波数帯域	2.4 GHz ( 802.11b/g/n ) および 5 GHz ( 802.11a/n/ac )	2.4/5 GHz
ワイヤレス規格	<ul style="list-style-type: none"> <li>802.11a、802.11b、802.11g、802.11n、802.11ac</li> <li>デュアルモード Bluetooth 4.2、BLE ( HW 対応済み。SW は OS によって異なる )</li> </ul>	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax、160MHz チャンネル使用
暗号化	<ul style="list-style-type: none"> <li>64 ビット/128 ビット WEP</li> <li>AES-CCMP</li> <li>TKIP</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>64/128 ビット WEP</li> <li>128 ビット AES-CCMP</li> <li>TKIP</li> </ul>
Bluetooth	Bluetooth 5.0	Bluetooth 5.0

## オーディオ

次の表では、Vostro 5301 のオーディオの仕様をリスト表示しています。

表 9. オーディオの仕様

説明	値	
オーディオコントローラー	Realtek ALC3204	
ステレオ変換	対応	
内蔵オーディオ インターフェイス	HD オーディオ インターフェイス	
外付けオーディオ インターフェイス	ユニバーサルオーディオジャック	
スピーカーの数	2 台	
内蔵スピーカー アンプ	対応 ( オーディオ コーデック内蔵 )	
外部ボリューム コントロール	ハードウェア ボリューム ボタンなし、キーボード ショートカット コントロール	
スピーカー出力 :		
	スピーカーの平均出力	2 W
	スピーカーのピーク出力	2.5 W
サブウーハー出力	非対応	
マイクロフォン	デュアル アレイ マイクロフォン	

## ストレージ

お使いの PC では、以下のいずれかの構成がサポートされています。

- M.2 2230 Class 35 SSD/SED

- M.2 2280 Class 40 SSD/SED
- M.2 2280 インテル Optane メモリー

表 10. ストレージの仕様

ストレージのタイプ	インターフェイスのタイプ	容量
M.2 インテル Optane (ストレージ対応)	PCIe x4 NVMe 3.0	512 GB
M.2 クラス 35 ソリッドステート ドライブ	PCIe x4 NVMe 3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 128 GB</li> <li>• 256 GB</li> <li>• 512 GB</li> </ul>
M.2 Class 40 ソリッドステート ドライブ	PCIe x4 NVMe 3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 256 GB</li> <li>• 512 GB</li> <li>• 1 TB</li> </ul>

## ソリッドステート ストレージ内蔵インテル Optane メモリー H10 (オプション)

インテル Optane メモリーのテクノロジーは 3D XPoint メモリー テクノロジーを利用して、お使いの PC にインストールされているインテル Optane メモリーに応じて、不揮発性ストレージ キャッシュ/アクセラレーターおよび/またはストレージ デバイスとして機能します。

ソリッドステート ストレージ内蔵インテル Optane メモリー H10 は、不揮発性ストレージ キャッシュ/アクセラレーター (ハードドライブ ストレージの読み取り/書き込み速度の高速化が可能) とソリッドステート ストレージ ソリューションの両方として機能します。お使いの PC に搭載されているメモリー (RAM) に取って代わるものでも、それを追加するものでもありません。

表 11. ソリッドステート ストレージ内蔵インテル Optane メモリー H10 の仕様

説明	値
インタフェース	PCIe 3 x4 NVMe <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 x Optane メモリー用 PCIe 3 x2</li> <li>• 1 x ソリッドステート ストレージ用 PCIe 3 x2</li> </ul>
コネクタ	M.2
フォーム ファクター	2280
インテル Optane メモリーの容量	最大 32 GB
容量 (ソリッドステート ストレージ)	最大 512 GB

**メモ:** ソリッドステート ストレージ内蔵インテル Optane メモリー H10 は、次の要件を満たす PC でサポートされます。

- 第 9 世代以降のインテル Core i3/i5/i7 プロセッサ
- Windows 10 64 ビット バージョン以降 (Anniversary Update)
- インテル ラピッド ストレージ テクノロジー ドライバー バージョン 15.9.1.1018 以降

## メディアカード リーダー

次の表では、Vostro 5301 でサポートされているメディア カードをリスト表示しています。

表 12. メディアカード リーダーの仕様

説明	値
メディアカード タイプ	microSD 3.0 カード x 1

表 12. メディアカード リーダーの仕様 ( 続き )

説明	値
サポート対象のメディアカード	セキュア デジタル ( SD )
<p><b>メモ:</b> メディアカード リーダーによりサポートされる最大容量は、PC に取り付けられているメディア カードの標準によって異なります。</p>	

## キーボード

次の表では、Vostro 5301 のキーボードの仕様をリスト表示しています。

表 13. キーボードの仕様

説明	値
キーボード タイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準防水キーボード ( オプションのバックライト )</li> </ul>
キーボードのレイアウト	QWERTY/漢字
キーの数	<ul style="list-style-type: none"> <li>米国とカナダ : 81 キー</li> <li>英国 : 82 キー</li> <li>日本 : 85 キー</li> </ul>
キーボードのサイズ	X=18.07 mm キー ピッチ Y = 18.07 mm キー ピッチ
キーボードのショートカット	キーボードのキーの中には記号が 2 つ書かれているものがあります。そのキーを使用して代替文字を打つ、または二次機能を実行することができます。代替文字を打つには、Shift キーと希望するキーを押します。二次機能を実行するには、Fn キーと希望するキーを押します。 <b>メモ:</b> BIOS セットアップ プログラムでファンクション キーの作動を変更することで、ファンクション キー ( F1 ~ F12 ) のプライマリ作動を定義できます。

## カメラ

次の表では、Vostro 5301 のカメラの仕様をリスト表示しています。

表 14. カメラの仕様

説明	値
カメラの数	1 回
カメラのタイプ	RGB HD カメラ
カメラの位置	前面カメラ
カメラ センサーのタイプ	CMOS センサーテクノロジー
カメラ解像度	
静止画像	0.92 メガピクセル
ビデオ	1280 x 720 (HD)(30 fps)

表 14. カメラの仕様 ( 続き )

説明	値
対角視野角 :	74.9 度

## タッチパッド

次の表では、Vostro 5301 のタッチパッドの仕様をリスト表示しています。

表 15. タッチパッドの仕様

説明	値
タッチパッドの解像度 :	
水平方向	1229
垂直方向	749
タッチパッドの寸法 :	
水平方向	105 mm ( 4.13 インチ )
垂直方向	65 mm ( 2.56 インチ )
タッチパッドジェスチャ	Windows で利用できるタッチパッドジェスチャーの詳細については、 <a href="https://support.microsoft.com">support.microsoft.com</a> にある Microsoft ナレッジベース記事 <a href="#">4027871</a> を参照してください。

## 電源アダプター

次の表では、Vostro 5301 の電源アダプターの仕様をリスト表示しています。

表 16. 電源アダプターの仕様

説明	オプション 1	オプション 2
タイプ	45 W	65 W
コネクタの寸法		
外径	4.50	4.50
内径	2.90	2.90
入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC	100 VAC ~ 240 VAC
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz	50 Hz ~ 60 Hz
入力電流 ( 最大 )	1.30 A	1.60 A
出力電流 ( 連続 )	2.31 A	3.34 A
定格出力電圧	DC19.50 V	DC19.50 V
温度範囲 :		
動作時	0°C ~ 40°C ( 32°F ~ 104°F )	0°C ~ 40°C ( 32°F ~ 104°F )
ストレージ	-40°C ~ 70°C ( -40°F ~ 158°F )	-40°C ~ 70°C ( -40°F ~ 158°F )

# バッテリー

表 17. バッテリーの仕様

説明		値	
タイプ		3 セル、40 WHr、ポリマー バッテリー	4 セル、53 WHr、ポリマー バッテリー
電圧		DC 11.40 V	DC15.2 V
重量 ( 最大 )		0.18 kg ( 0.4 lb )	0.235 kg ( 0.518 lb )
寸法 :			
	高さ	5.75 mm ( 0.23 インチ )	5.75 mm ( 0.23 インチ )
	幅	184.1 mm ( 7.25 インチ )	239.1 mm ( 9.41 インチ )
	奥行き	90.73 mm ( 3.6 インチ )	90.73 mm ( 3.6 インチ )
温度範囲 :			
	動作時	0°C ~ 35°C ( 32°F ~ 95°F )	0°C ~ 35°C ( 32°F ~ 95°F )
	ストレージ	-40 ~ 65 °C ( -40 °F ~ 149 °F )	-40 ~ 65 °C ( -40 °F ~ 149 °F )
動作時間		バッテリー駆動時間は動作状況によって変わり、電力を著しく消費する状況では大幅に短くなる可能性があります。	
充電時間 ( 概算 )		4 時間 ( PC の電源がオフの場合 )	4 時間 ( PC の電源がオフの場合 )
		<b>メモ:</b> Dell Power Manger アプリケーションを使用して、充電時間、持続時間、開始時刻と終了時刻などを制御します。Dell Power Manager の詳細については、 <a href="https://www.dell.com/support/home/product-support/product/power-manager/docs">https://www.dell.com/support/home/product-support/product/power-manager/docs</a> を参照してください。	
寿命 ( 概算 )		300 サイクル ( 充電 / 放電 )	300 サイクル ( 充電 / 放電 )
ExpressCharge™		対応	対応
ユーザーが交換可能		いいえ ( FRU )	いいえ ( FRU )
コイン型電池		CR2032	

**メモ:** ExpressCharge™機能を備えたバッテリーの場合、通常、システムがオフの状態ですと約 1 時間充電すると 80%以上、システムがオフの状態ですと約 2 時間充電するとフル充電になります。

ExpressCharge™を有効にするには、使用しているシステムとバッテリーの両方が ExpressCharge™に対応している必要があります。この要件が満たされていない場合、ExpressCharge™は有効になりません。

# ディスプレイ

次の表では、Vostro 5301 のディスプレイの仕様をリスト表示しています。

表 18. ディスプレイの仕様

説明	値
ディスプレイタイプ	フル ハイ デフィニション ( FHD )
ディスプレイパネルのテクノロジー	NA



表 18. ディスプレイの仕様（続き）

説明	値
ディスプレイパネルの寸法（有効エリア）:	
高さ	165.24 mm（6.5 インチ）
幅	293.76 mm（11.57 インチ）
対角線	337.82 mm（13.3 インチ）
ディスプレイパネルのネイティブ解像度	1920 x 1080
輝度（標準）	300 ニット
メガピクセル	2.07
色域	sRGB 95%
PPI（1インチあたりの画素数）	166
コントラスト比（最小）	600:1
レスポンス タイム（最大）	35 ミリ秒
リフレッシュ レート	60 Hz
水平可視角度	± 80°
垂直可視角度	± 80°
ピクセルピッチ	0.153 mm × 0.153 mm
電力消費（最大）	4 W
非光沢 vs 光沢仕上げ	非光沢
タッチ オプション	無

## 指紋認証リーダー（オプション）

次の表では、Vostro 5301 の指紋認証リーダー（オプション）の仕様をリスト表示しています。

表 19. 指紋認証リーダーの仕様

説明	値
指紋認証リーダー センサーのテクノロジー	容量式
指紋認証リーダー センサーの解像度	500 dpi
指紋認証リーダー センサーのピクセル サイズ	64 x 80

## GPU : 内蔵

次の表では、Vostro 5301 でサポートされている内蔵グラフィックス プロセッシング ユニット ( GPU ) の仕様をリスト表示しています。

表 20. GPU : 内蔵

コントローラー	外部ディスプレイ対応	メモリー サイズ	プロセッサ
インテル Iris Xe グラフィックス	HDMI 2.0/Display over USB Type-C	共有システム メモリー	第 11 世代インテル Core i5/i7

## GPU : 専用

次の表は、Vostro 5301 でサポートされている専用グラフィックス プロセッシング ユニット ( GPU ) の仕様をリスト表示しています。

表 21. GPU : 専用

コントローラー	外部ディスプレイ対応	メモリー サイズ	メモリーのタイプ
NVIDIA GeForce MX350	NA	2 GB	GDDR5

## 動作環境とストレージ環境

この表では、Vostro 5301 の動作とストレージの仕様をリスト表示しています。

空気汚染物質レベル : G1 ( ISA-S71.04-1985 の定義による )

表 22. コンピュータ環境

説明	動作時	ストレージ
温度範囲	0°C ~ 40°C ( 32°F ~ 104°F )	-40°C ~ 65°C ( -40°F ~ 149°F )
相対湿度 ( 最大 )	10% ~ 90% ( 結露なし )	10 ~ 95 % ( 結露なし )
振動 ( 最大 ) *	0.66 GRMS	1.30 GRMS
衝撃 ( 最大 )	140 G†	160 G†
高度範囲	0 m ~ 3048 m ( 32 フィート ~ 5518.4 フィート )	0 m ~ 10668 m ( 32 フィート ~ 19234.4 フィート )

\* ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定。

† ハードドライブの使用中に、2 ミリ秒のハーフサインパルスを使用して測定。

## システム セットアップ

**△ 注意:** PC に詳しいユーザー以外は、BIOS セットアッププログラムの設定を変更しないでください。特定の変更で PC が誤作動を起こす可能性があります。

**i メモ:** PC および取り付けられているデバイスによっては、本項にリスト表示されている項目の一部がない場合があります。

**i メモ:** BIOS セットアッププログラムを変更する前に、後で参照できるように、BIOS セットアッププログラム画面の情報を控えておくことをお勧めします。

BIOS セットアッププログラムは次の目的で使用します。

- RAM の容量やハードドライブのサイズなど、PC に取り付けられているハードウェアに関する情報の取得。
- システム設定情報の変更。
- ユーザー パスワード、取り付けられたハードドライブの種類、基本デバイスの有効化または無効化など、ユーザー選択可能オプションの設定または変更。

### ブートメニュー

デルのロゴが表示されたら<F12>を押して、ワンタイム ブート メニューを開始し、システムで有効になっている起動デバイスのリストを表示します。診断および BIOS セットアップのオプションもこのメニューにあります。起動メニューに表示されるデバイスは、システムでブータブルなデバイスによって異なります。このメニューは、特定のデバイスで起動を試行する場合や、システムの診断を表示する場合に便利です。起動メニューを使用しても、BIOS に保存されている起動順序は変更されません。

このオプションは次のとおりです。

- **UEFI 起動デバイス：**
  - ウィンドウズブートマネージャー
  - UEFI ハードドライブ
  - オンボード NIC (IPV4)
  - オンボード NIC (IPV6)
- **起動前タスク：**
  - BIOS セットアップ
  - 診断
  - BIOS のアップデート
  - SupportAssist OS リカバリー
  - BIOS フラッシュのアップデート：リモート
  - デバイス構成

### ナビゲーションキー

**i メモ:** ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

表 23. ナビゲーションキー

キー	ナビゲーション
上矢印	前のフィールドに移動します。
下矢印	次のフィールドへ移動します。

表 23. ナビゲーションキー（続き）

キー	ナビゲーション
入力	選択したフィールドの値を選択するか（該当する場合）、フィールド内のリンクに移動します。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
タブ	次のフォーカス対象領域に移動します。 <span style="color: blue;">i</span>   <b>メモ:</b> 標準グラフィックブラウザ用に限られます。
Esc	メイン画面が表示されるまで、前のページに戻ります。メイン画面で Esc を押すと、未保存の変更の保存を促すメッセージが表示され、システムが再起動します。

## ブート シーケンス

ブート シーケンスを利用すると、セットアップ ユーティリティで定義されたデバイス起動順序をバイパスし、特定のデバイス（例：光学ドライブまたはハードドライブ）から直接起動することができます。電源投入時の自己テスト（POST）中にデルのロゴが表示されたら、以下が可能になります。

- F2 キーを押してセットアップ ユーティリティにアクセスする
- F12 キーを押してワнтаイム ブート メニューを立ち上げる

ワнтаイム ブート メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下のとおりです。

- リムーバブルドライブ(利用可能な場合)
- STXXXX ドライブ  
i | **メモ:** XXXX は、SATA ドライブの番号を意味します。
- 光学ドライブ（利用可能な場合）
- SATA ハード ドライブ（利用可能な場合）
- 診断  
i | **メモ:** 診断を選択すると **SupportAssist 診断画面**が表示されます。

ブート シーケンス画面ではセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

## BIOS セットアップ

i | **メモ:** お使いのおよび取り付けられているデバイスによっては、このセクションに一覧表示された項目の一部がない場合があります。

## 概要

表 24. 概要

オプション	説明
システム情報	このセクションには、PC の主要なハードウェア機能が一覧表示されます。 このオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• システム情報 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ BIOS バージョン</li> <li>○ サービス タグ</li> <li>○ Asset Tag</li> <li>○ 製造日</li> </ul> </li> </ul>

表 24. 概要

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 購入日</li> <li>○ エクスプレス サービス コード</li> <li>○ 所有者タグ</li> <li>○ 署名されたファームウェア アップデート</li> <li>● <b>バッテリー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ プライマリ (システム) パスワード</li> <li>○ バッテリー レベル</li> <li>○ バッテリー状態</li> <li>○ 正常性</li> <li>○ AC アダプター</li> </ul> </li> <li>● <b>プロセッサ情報</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ プロセッサの種類</li> <li>○ 最大クロック スピード</li> <li>○ 最小クロック スピード</li> <li>○ 現在のクロック スピード</li> <li>○ コア数</li> <li>○ プロセッサ ID</li> <li>○ Processor L2 のキャッシュ</li> <li>○ Processor L3 のキャッシュ</li> <li>○ マイクロコードのバージョン</li> <li>○ インテル ハイパースレディング対応</li> <li>○ 64 ビット テクノロジー</li> </ul> </li> <li>● <b>メモリー構成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インストールされたメモリー</li> <li>○ 使用可能なメモリー</li> <li>○ メモリー スピード</li> <li>○ メモリー チャンネル モード</li> <li>○ メモリー テクノロジー</li> <li>○ DIMM_Slot 1</li> <li>○ DIMM_Slot 2</li> </ul> </li> <li>● <b>デバイス情報</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ パネルのタイプ</li> <li>○ ビデオ コントローラー</li> <li>○ ビデオ メモリー</li> <li>○ Wi-Fi デバイス</li> <li>○ ネイティブ解像度</li> <li>○ ビデオ BIOS バージョン</li> <li>○ オーディオ コントローラー</li> <li>○ Bluetooth デバイス</li> <li>○ LOM MAC アドレス</li> <li>○ dGPU ビデオ コントローラー</li> </ul> </li> </ul>

## 起動オプション

表 25. 起動オプション

オプション	説明
<p><b>Enable Boot Devices</b></p>	<p>UEFI ハード ドライブ : システムによって検出された起動デバイスの有効化を選択できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ウィンドウズブートマネージャー</li> <li>2. UEFI ハード ドライブ</li> </ol>

表 25. 起動オプション ( 続き )

オプション	説明
	<p><b>メモ:</b> レガシー起動モードは、このプラットフォームではサポートされていません。</p>
Add / Remove / View Boot Devices	<p>前掲の起動デバイスを追加または削除できます。使用可能な制御は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ブート オプションを追加</li> <li>• ブート オプションを削除</li> <li>• 表示</li> </ul>
UEFI 起動パス セキュリティ	<p>システムで管理者パスワードを要求するかどうかを制御できます。使用可能な制御は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Never</li> <li>• Always</li> <li>• Always Except Internal HDD</li> </ul>

## システム設定

表 26. システム設定

オプション	説明
日付/時刻	<p>このオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 日付</li> <li>• 時刻</li> </ul> <p><b>メモ:</b> レガシー起動モードは、このプラットフォームではサポートされていません。</p>
ネットワーク コントローラーの設定	<p><b>内蔵 NIC :</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 無効</li> <li>2. 有効</li> <li>3. PXE で有効</li> </ol> <p><b>UEFI ネットワーク スタックを有効にする :</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オン</li> <li>2. 消灯</li> </ol>
ストレージ インターフェイス	<p><b>ポートの有効化 :</b> オンボード ドライブを有効または無効にできます。次のドライブのオンまたはオフを切り替えることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• SATA-0</li> <li>• M.2 PCIe SSD-0/SATA-2</li> </ul>
SATA の動作	<p>使用可能なストレージ デバイスの SATA 作動モードを設定できます。使用可能なオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効</li> <li>• AHCI</li> <li>• RAID On ( RAID オン )</li> </ul>
ドライブ情報	<p>このセクションには、使用可能なすべてのストレージ デバイスのドライバー構成と仕様が表示されます。</p>
Enable Audio ( オーディオを有効にする )	<p>内部オーディオ デバイスを有効にできます。使用可能なオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Microphone ( マイクロフォンを有効にする )</li> </ul>

表 26. システム設定 ( 続き )

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Enable Internal Speaker ( 内蔵スピーカーを有効にする )</b></li> </ul>
USB 設定	<p>USB 起動デバイスを有効にできます。使用可能なオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Enable USB Boot Support ( USB 起動サポートを有効にする )</b></li> <li>● <b>Enable External USB Ports ( 外付け USB ポートを有効にする )</b></li> </ul>
Miscellaneous Devices	<p>内部カメラを有効にできます。使用可能なオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Enable Camera</b></li> </ul>
キーボード ライト	<p>キーボードの明るさのレベルを設定できます。使用可能なオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 無効</li> <li>● Dim ( 暗い )</li> <li>● Bright ( 明るい )</li> </ul>

## ビデオ

表 27. ビデオ

オプション	説明
LCD の明るさ	<p>バッテリー電源で作動しているときの、スクリーンの明るさを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 0 ~ 100</li> </ul>
AC 電源での明るさ	<p>AC 電源で作動しているときの、スクリーンの明るさを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 0 ~ 100</li> </ul>
EcoPower	<p><b>EcoPower を有効にする</b> : 適宜、バッテリー持続時間を延ばし、ディスプレイの明るさを下げることができます。</p> <p>このオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul>

## セキュリティ

表 28. セキュリティ

オプション	説明
<p><b>Enable Admin Setup Lockout ( 管理者セットアップロックアウトを有効にする )</b></p>	<p>管理者は、ユーザーによる BIOS メニューへのアクセスを許可またはブロックできます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul> <p><b>① メモ:</b> 管理者パスワードを削除すると、システムパスワードが削除されます ( 設定されている場合 )。管理者パスワードを使用して、ハードドライブパスワードを削除することもできます。このため、システムパスワードまたはハードドライブパスワードが設定されている場合、管理者パスワードを設定できません。したがって、管理者パスワードをシステム</p>

表 28. セキュリティ ( 続き )

オプション	説明
	パスワードまたはハード ドライブ パスワードとともに使用する必要がある場合は、まず管理者パスワードを設定する必要があります。
パスワードのスキップ	電源をオフの状態からオンにしたときに、システム パスワードとハード ドライブ パスワードの入力を求めるプロンプトを表示させるかどうかを制御できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>無効</li> <li>Reboot bypass (再起動のスキップ)</li> </ul>
管理者ではないパスワードによる変更を有効にする	有効にすると、ユーザーは管理者パスワードなしでシステム パスワードとハード ドライブ パスワードを変更できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
UEFI カプセル ファームウェアのアップデートを有効にする	UEFI カプセル アップデート パッケージ経由の BIOS アップデートを設定できます <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
Absolute	オプションの Absolute Persistence Module サービスの BIOS モジュール インターフェイスを、[ 有効 ]、[ 無効 ]、[ 恒久的に無効 ] のいずれかに設定できます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>有効</li> <li>無効</li> <li>恒久的に無効</li> </ul>
TPM 2.0 セキュリティ オン	TPM セキュリティを有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
有効なコマンドの PPI をスキップ	TPM 物理プレゼンス インターフェイス ( PPI ) を有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
PPI Bypass for Disabled Commands ( 無効なコマンドの PPI をスキップ )	TPM 物理プレゼンス インターフェイス ( PPI ) を有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
クリア コマンドの PPI のスキップ	TPM 物理プレゼンス インターフェイス ( PPI ) を有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
Attestation Enable ( アテステーションを有効にする )	オペレーティング システムの TPM 承認階層を有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
キー ストレージを有効にする	オペレーティング システムの TPM 承認階層を有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>
SHA-256	BIOS 起動中に、SHA-256 ハッシュ アルゴリズムを有効にして、TPM PCR に測定を拡張できます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>消灯</li> </ul>



表 28. セキュリティ ( 続き )

オプション	説明
Clear ( クリア )	TPM 所有者情報をクリアし、TPM をデフォルトの状態に戻すことができます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul>
TPM の状態	TPM を有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul>
SMM セキュリティの緩和	UEFI SMM Security Mitigation を有効または無効にできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul>

## パスワード

表 29. パスワード

オプション	説明
Enable Strong Passwords	複雑な管理者パスワードとシステム パスワードを有効にできます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul> <p><b>① メモ:</b> 管理者パスワードを削除すると、システム パスワードが削除されます ( 設定されている場合 )。管理者パスワードを使用して、ハード ドライブ パスワードを削除することもできます。このため、システム パスワードまたはハード ドライブ パスワードが設定されている場合、管理者パスワードを設定できません。したがって、管理者パスワードをシステム パスワードまたはハード ドライブ パスワードとともに使用する必要がある場合は、まず管理者パスワードを設定する必要があります。</p>
パスワードの設定	管理者パスワードとシステムパスワードの最大文字数を設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● Admin Password Min ( 管理者パスワードの最小文字数 ) ( 04 )</li> <li>● Admin Password Max ( 管理者パスワードの最大文字数 ) ( 32 )</li> <li>● System Password Min ( システムパスワードの最小文字数 ) ( 04 )</li> <li>● System Password Max ( システムパスワードの最大文字数 ) ( 32 )</li> </ul>
管理者パスワード	管理者パスワードを設定できます。 <p><b>① メモ:</b> 管理者パスワードを削除すると、システム パスワードが削除されます ( 設定されている場合 )。管理者パスワードを使用して、ハード ドライブ パスワードを削除することもできます。このため、システム パスワードまたはハード ドライブ パスワードが設定されている場合、管理者パスワードを設定できません。したがって、管理者パスワードをシステム パスワードまたはハード ドライブ パスワードとともに使用する必要がある場合は、まず管理者パスワードを設定する必要があります。</p> <p><b>大文字</b>                      これを有効にすると、このフィールドはパスワードに少なくとも 1 個の大文字を含める必要があります。</p> <p><b>小文字</b>                      これを有効にすると、このフィールドはパスワードに少なくとも 1 個の小文字を含める必要があります。</p> <p><b>桁</b>                              これを有効にすると、このフィールドはパスワードに少なくとも 1 桁の数字を含める必要があります。</p> <p><b>特殊文字</b>                      これを有効にすると、このフィールドはパスワードに少なくとも 1 個の特殊文字を含める必要があります。</p> <p><b>① メモ:</b> これらのオプションはデフォルトでは無効になっています。</p>

表 29. パスワード ( 続き )

オプション	説明
	<p><b>最小文字数</b>                      パスワードに使用できる文字数を定義します。最小 = 4</p>
<b>パスワードのスキップ</b>	<p>これを設定すると、システムの再起動時にシステム パスワードと内蔵ハード ドライブ パスワードの入力をバイパスすることができます。</p> <p>このオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Disabled</b> — このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>● <b>Reboot bypass ( 再起動のスキップ )</b></li> </ul>
<b>パスワードの変更</b>	<p>管理者パスワードを入力することなく、システム パスワードとハード ドライブ パスワードを変更できます。</p> <p><b>管理者以外のパスワードの変更を有効化</b>：デフォルトでは、このオプションは無効に設定されています。</p>
<b>管理者設定のロック</b>	<p>管理者は、ユーザーが BIOS セットアップにアクセスする方法を制御できます。</p> <p><b>管理者セットアップ ロックアウトの有効化</b>：デフォルトでは、このオプションは無効に設定されています。</p> <p><b>①   メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理者パスワードが設定され、<b>管理者セットアップ ロックアウトの有効化</b>が有効になっている場合、管理者パスワードがないと ( F2 または F12 を使用して ) BIOS セットアップを表示できません。</li> <li>● 管理者パスワードが設定され、<b>管理者セットアップ ロックアウトの有効化</b>が無効になっている場合、BIOS セットアップに入ることができ、ロック モードで表示されるアイテムを表示できます。</li> </ul>
<b>マスター パスワードのロック</b>	<p>マスター パスワードのサポートを無効にすることができます。</p> <p><b>マスター パスワード ロックアウトの有効化</b>：デフォルトでは、このオプションは無効に設定されています。</p> <p><b>①   メモ:</b> 設定を変更する前に、ハード ディスク パスワードをクリアする必要があります。</p>

## セキュア ブート

表 30. セキュア ブート

オプション	説明
<b>セキュア ブート</b>	<p>セキュア ブートでは、システムの起動で検証済みの起動ソフトウェアのみを使用します。</p> <p><b>セキュア ブートを有効にする</b>：デフォルトでは、このオプションは無効に設定されています。</p> <p><b>①   メモ:</b> <b>セキュア ブートを有効にする</b>を有効に設定するには、システムが UEFI 起動モードである必要があります。</p>
<b>Secure Boot Mode</b>	<p>セキュア ブート操作モードを変更すると、セキュア ブートの動作が変更され、UEFI ドライバー署名の評価ができるようになります。</p> <p>このオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Deployed Mode</b> — デフォルトでは、このオプションは有効に設定されています。</li> <li>● <b>監査モード</b></li> </ul>

## エキスパートキー管理

表 31. エクスパートキー管理

オプション	説明
カスタムモードを有効にする	<p>セキュリティ キー データベースを操作できます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>オン</b></li> <li>● <b>Off</b> : デフォルトでは、このオプションは有効に設定されています。</li> </ul>
エキスパートキー管理	<p>Custom Mode Key Management のオプションは次のとおりです</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>PK</b> : デフォルトでは、このオプションは有効に設定されています。</li> <li>● <b>KEK</b></li> <li>● <b>db</b></li> <li>● <b>dbx</b></li> </ul>

## パフォーマンス

表 32. パフォーマンス

オプション	説明
マルチ コア サポート	<p>このフィールドでは、プロセスで1つのコアを有効にするか、またはすべてのコアを有効にするかを指定します。デフォルト値は、コアの最大数に設定されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>すべてのコア</b> : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>● <b>1</b></li> <li>● <b>2</b></li> <li>● <b>3</b></li> </ul>
インテル SpeedStep	<p>この機能により、システムがプロセッサの電圧とコア周波数を動的に調整し、平均電力消費量と発熱量を削減することができます。</p> <p><b>インテル SpeedStep を有効にする</b></p> <p>このオプションはデフォルトで有効化されています。</p>
C ステータス コントロール	<p>これは、低電力状態を開始して終了する CPU の機能を有効化または無効化することができます。</p> <p><b>C-state コントロールを有効にする</b></p> <p>このオプションはデフォルトで有効化されています。</p> <p>この機能を使用すると、システムは専用グラフィックスの高使用率を動的に検出し、その期間中のパフォーマンスを向上させるためにシステム パラメーターを調整することができます。</p> <p><b>専用グラフィックスの適合 C-state を有効にする</b></p> <p>このオプションはデフォルトで有効化されています。</p>
Intel ターボブーストテクノロジー	<p>プロセッサの Intel TurboBoost モードを有効または無効にすることができます。</p> <p><b>Enable Intel Turbo Boost Technology</b></p> <p>このオプションはデフォルトで有効化されています。</p>

表 32. パフォーマンス ( 続き )

オプション	説明
Intel Hyper-Threading Technology	このオプションは、ハイパースレッドをプロセッサで有効または無効にすることができます。 <b>Enable Intel Hyper-Threading Technology</b> このオプションはデフォルトで有効化されています。

## 電源管理

表 33. 電源管理

オプション	説明
Wake on AC ( ウェイクオン AC )	アダプターが接続されているときに、システムが起動し、基本的なチェックを実行できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● Off : デフォルトで有効</li> </ul>
Enable USB Wake Support ( USB ウェイクサポートを有効にする )	USB デバイスでシステムをスタンバイ モードからウェイクさせることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● Off : デフォルトで有効</li> </ul> <p><b>メモ:</b> これらの機能は、AC 電源アダプターを接続している場合のみ有効になります。スタンバイ モードになる前に AC 電源アダプターを取り外すと、BIOS はバッテリーの電力を節約するため、すべての USB ポートへの電力供給を停止します。</p>
ブロックスリープ	このオプションでは、オペレーティング システムの環境でスリープ ( S3 ) モードになることを防ぐことができます。デフォルトでは、 <b>Block Sleep</b> オプションは無効に設定されています。 <p><b>メモ:</b> [ ブロックスリープ ] が有効な場合、システムはスリープ状態になりません。インテル ラピッド スタートは自動的に無効になり、スリープに設定された場合、オペレーティング システムの電源オプションは空白のままになります。</p>
自動電源オン時刻	システムが自動的に電源を入れるようにしたい場合、決めた日時を設定できます このオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 無効 : デフォルトで有効</li> <li>● Every Day ( 毎日 )</li> <li>● Weekdays ( 平日 )</li> <li>● Select Days ( 選択した日 )</li> </ul> <p>週の曜日の一覧がフィールドに表示され、時刻を選択できます。</p>
バッテリーの充電設定	システムに優先するバッテリーの充電計画を設定できます。 このオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● Adaptive — デフォルトで有効</li> <li>● Standard ( 標準 )</li> <li>● 主に AC を使用</li> <li>● カスタム : バッテリーの開始または停止の割合を設定できます</li> </ul>
高度なバッテリー充電設定を有効にする	バッテリーの正常性を最大にするための高度な設定を有効にして、より高い使用率をサポートできます。制御の詳細は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul> <p>次の UI で、バッテリー充電時の挙動をさらに設定するための日付と時刻を設定できます。</p>
ピークシフト	ピーク電力消費時間中に、システムをバッテリーで動作させることができます。制御の詳細は次のとおりです。

表 33. 電源管理 ( 続き )

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul> <p>次の UI で、バッテリー使用時の挙動をさらに設定するためのピークの日付と時刻を設定できます。</p>

## ワイヤレス

表 34. ワイヤレスオプション

オプション	説明
ワイヤレス デバイスを有効にする	<p>このオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>WLAN</b> : WLAN デバイスを有効または無効にします</li> <li>● <b>Bluetooth</b> : Bluetooth デバイスを有効または無効にします</li> </ul>

## POST 動作

表 35. POST 動作

オプション	説明
有効な Numlock	<p>numlock を有効または無効にできます。</p> <p><b>Numlock を有効にする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ON : デフォルトで有効</li> <li>● オフ</li> </ul>
FN ロック	<p>ファンクション キーを有効または無効にできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ON : デフォルトで有効</li> <li>● オフ</li> </ul> <p>ロック モード :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ロック モード標準</b> : 選択すると、F1~F12 キーは従来の機能を維持します。</li> <li>● <b>ロック モードセカンダリ</b> : 選択すると、F1~F12 キーがメディアおよびシステム制御の二次機能に切り替わります。</li> </ul>
警告とエラー	<p>エラーが発生したときにシステムが起動プロセスを停止する条件を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>警告とエラー時のプロンプト</b> : エラーまたは警告が検出されたときに、システムはユーザーの入力を待ちます。</li> <li>● <b>警告時に継続する</b> : エラーが検出されたときにのみ、システムはユーザーの入力を待ちます。</li> <li>● <b>警告とエラー時に継続する</b> : エラーまたは警告が検出されたときでも、システムはユーザーの入力を求めません。</li> </ul>
Enable Adapter Warnings ( アダプターの警告を有効にする )	<p>低電源アダプターが検出されたときにエラー メッセージを表示するようにシステムを設定できます。制御の詳細は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● 消灯</li> </ul>
ファストブート	<p>UEFI 起動プロセスのスピードを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 最小</li> <li>● Thorough ( 完全 )</li> <li>● 自動</li> </ul>

表 35. POST 動作 ( 続き )

オプション	説明
BIOS POST 時間の延長	BIOS POST のロード時間を設定できます <ul style="list-style-type: none"> <li>● 0 秒</li> <li>● 5 秒</li> <li>● 10 秒</li> </ul>

## メンテナンス

表 36. メンテナンス

オプション	説明
サービス タグ	Pc のサービス タグを表示します。
Asset Tag	管理者は Asset Tag を追加できます。Asset Tag は 64 文字の文字列で、IT 管理者が特定のシステムを一意に識別するために使用します。Asset Tag が設定されると、それ以降変更できません。
ハード ドライブからの BIOS リカバリー	ハード ドライブに保存されているコピーにある、破損した BIOS からのリカバリーを有効または無効にできます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ON : デフォルトで有効。</li> <li>● オフ</li> </ul> ユーザーの入力なしで、BIOS の自動リカバリーを有効にするチェック ボックスも利用できません。
データ 消去の開始	再起動時に、システム上のストレージ デバイスの自動ワイプをセットアップできます。 このオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● オン</li> <li>● OFF : デフォルトで有効。</li> </ul>

## システムログ

表 37. システムログ

オプション	説明
BIOS Event Log	BIOS イベント ログの保持や消去をすることができます。 <b>BIOS イベント ログの消去</b> このオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 保持 : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>● Clear ( クリア )</li> </ul>
Thermal Event Log	サーマル イベント ログの保持や消去をすることができます。 <b>Clear Thermal Event Log</b> このオプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 保持 : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>● Clear ( クリア )</li> </ul>
Power Event Log	電源イベント ログの保持や消去をすることができます。 <b>電源イベント ログの消去</b> このオプションは次のとおりです。

表 37. システムログ（続き）

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保持：このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>● Clear（クリア）</li> </ul>

## BIOS のアップデート

### Windows での BIOS のアップデート

このタスクについて

△ **注意:** BitLocker を一時停止せずに BIOS をアップデートすると、次回システムを再起動した際、BitLocker キーが認識されません。その後、続行するためにはリカバリー キーの入力を求められ、これは再起動のたびに要求されるようになります。リカバリー キーが不明な場合は、データ ロスの原因となったり、本来必要のないオペレーティングシステムの再インストールが必要になったりする可能性があります。この問題の詳細については、次のナレッジベース記事を参照してください。 <https://www.dell.com/support/article/sln153694>

手順

1. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
2. 製品名をクリックします。検索サポートボックスでお使いの PC のサービス タグを入力し、検索をクリックします。  
 ⓘ **メモ:** サービス タグがない場合は、SupportAssist 機能を使用して、お使いの PC を自動で確認してください。製品 ID を使用するか、お使いの PC のモデルを手動で参照することもできます。
3. **Drivers & Downloads**（ドライバおよびダウンロード）をクリックします。**ドライバーの検索**を展開します。
4. お使いのコンピュータにインストールされているオペレーティング システムを選択します。
5. **カテゴリ**ドロップダウン リストで **BIOS** を選択します。
6. 最新の BIOS バージョンを選択して**ダウンロード**をクリックし、お使いの PC 用の BIOS ファイルをダウンロードします。
7. ダウンロードが完了したら、BIOS アップデート ファイルを保存したフォルダーを参照します。
8. BIOS アップデート ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。  
 詳細については、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) でナレッジ ベース記事 [000124211](https://www.dell.com/support/article/sln153694) を参照してください。

### Linux および Ubuntu での BIOS のアップデート

Linux または Ubuntu がインストールされている PC のシステム BIOS をアップデートするには、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にあるナレッジ ベース記事 [000131486](https://www.dell.com/support/article/sln153694) を参照してください。

### Windows の USB ドライブを使用した BIOS のアップデート

このタスクについて

△ **注意:** BitLocker を一時停止せずに BIOS をアップデートすると、次回システムを再起動した際、BitLocker キーが認識されません。その後、続行するためにはリカバリー キーの入力を求められ、これは再起動のたびに要求されるようになります。リカバリー キーが不明な場合は、データ ロスの原因となったり、本来必要のないオペレーティングシステムの再インストールが必要になったりする可能性があります。この問題の詳細については、次のナレッジベース記事を参照してください。 <https://www.dell.com/support/article/sln153694>

手順

1. 「[Windows での BIOS のアップデート](#)」にある手順 1~6 に従って、最新の BIOS セットアップ プログラム ファイルをダウンロードします。

2. 起動可能な USB ドライブを作成します。詳細については、[www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) でナレッジ ベース記事 000145519 を参照してください。
3. BIOS セットアップ プログラム ファイルを起動可能な USB ドライブにコピーします。
4. 起動可能な USB ドライブを BIOS のアップデートを必要とするコンピューターに接続します。
5. PC を再起動し、**F12** を押します。
6. **ワンタイムブートメニュー**から USB ドライブを選択します。
7. BIOS セットアップ プログラムのファイル名を入力し、**Enter** を押します。**BIOS アップデートユーティリティ**が表示されます。
8. 画面の指示に従って BIOS のアップデートを完了します。

## F12 ワンタイムブートメニューからの BIOS のアップデート

FAT32 USB ドライブにコピーされた BIOS update.exe ファイルを使用して PC の BIOS をアップデートし、F12 ワンタイムブートメニューから起動します。

### このタスクについて

**注意:** BitLocker を一時停止せずに BIOS をアップデートすると、次回システムを再起動した際、BitLocker キーが認識されません。その後、続行するためにはリカバリー キーの入力を求められ、これは再起動のたびに要求されるようになります。リカバリー キーが不明な場合は、データ ロスの原因となったり、本来必要のないオペレーティング システムの再インストールが必要になったりする可能性があります。この問題の詳細については、次のナレッジベース記事を参照してください。 <https://www.dell.com/support/article/sln153694>

### BIOS のアップデート

ブータブル USB ドライブを使用して Windows から BIOS アップデート ファイルを実行するか、PC の F12 ワンタイムブートメニューから BIOS をアップデートできます。

2012 年より後に構築されたほとんどの Dell 製 PC にはこの機能があり、PC を F12 ワンタイムブートメニューで起動することにより、PC のブート オプションとして [ BIOS フラッシュ アップデート ] がリストされていることを確認できます。このオプションがリストされている場合、BIOS はこの BIOS アップデート オプションをサポートします。

**メモ:** F12 ワンタイムブートメニューに [ BIOS フラッシュ アップデート ] オプションがある PC でのみ、この機能を使用できます。

### ワンタイムブートメニューからのアップデート

F12 ワンタイムブートメニューから BIOS をアップデートするには、次のものがが必要です。

- FAT32 ファイルシステムにフォーマットされた USB ドライブ ( キーはブータブルでなくてもよい )
- Dell サポート用 Web サイトからダウンロードして、USB ドライブの root にコピーした BIOS 実行可能ファイル
- PC に接続された AC 電源アダプター
- BIOS をフラッシュする動作可能な PC バッテリー

F12 メニューから BIOS アップデートフラッシュプロセスを実行するには、次の手順を実行します。

**注意:** BIOS のアップデート プロセス中に PC の電源をオフにしないでください。PC の電源をオフにすると、PC が起動しない場合があります。

### 手順

1. 電源オフの状態から、フラッシュをコピーした USB ドライブを PC の USB ポートに挿入します。
2. PC の電源をオンにして F12 を押し、ワンタイムブートメニューにアクセスした後、マウスまたは矢印キーを使用して [ BIOS アップデート ] を選択し、Enter を押します。フラッシュ BIOS メニューが表示されます。
3. [ **ファイルからフラッシュ** ] をクリックします。
4. 外部 USB デバイスを選択します。
5. ファイルを選択してフラッシュターゲット ファイルをダブルクリックした後、送信をクリックします。
6. **BIOS のアップデート** をクリックします。PC が再起動して、BIOS をフラッシュします。
7. BIOS のアップデートが完了すると、PC が再起動します。



# システム セットアップのオプション

**メモ:** コンピューターおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示されている項目の一部がない場合があります。

表 38. セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー

概要	
BIOS Version	BIOS のバージョン番号を表示します。
Service Tag	コンピュータのサービス タグを表示します
Asset Tag	コンピュータの Asset Tag を表示します。
Ownership Tag	コンピュータの所有者タグを表示します。
Manufacture Date	コンピュータの製造日を表示します。
Ownership Date	コンピュータの購入日を表示します。
Express Service Code	コンピュータのエクスプレス サービス コードを表示します。
Ownership Tag	コンピュータの所有者タグを表示します。
署名されたファームウェア アップデート	署名されたファームウェア アップデートが有効かどうかが表示されます。
<b>バッテリー</b>	バッテリーの状態を表示します。
プライマリ (システム) パスワード	プライマリ バッテリーが表示されます。
バッテリー レベル	バッテリー レベルが表示されます。
バッテリー状況	バッテリー状況が表示されます。
正常性	バッテリーの状態を表示します。
AC アダプター	AC アダプターが取り付けられているかが表示されます。
<b>プロセッサ情報</b>	
Processor Type	プロセッサの種類を表示します。
Maximum Clock Speed	プロセッサの最高クロック スピードを表示します。
Core Count	プロセッサのコアの数を表示します。
Processor L2 Cache	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
Processor ID	プロセッサの識別コードを表示します。
Processor L3 Cache	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。
Current Clock Speed	プロセッサの現在のクロック スピードを表示します。
Minimum Clock Speed	プロセッサの最低クロック スピードを表示します。
マイクロコードのバージョン	マイクロコード バージョンを表示します。
インテル ハイパースレディング対応	プロセッサがハイパースレディング (HT) に対応しているかどうかを表示します。
64-Bit Technology	64 ビットテクノロジーが使用されているかどうかを表示します。
<b>メモリ情報</b>	
Memory Installed	インストールされているコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Available	使用可能なコンピュータメモリの合計を表示します。
Memory Speed	メモリ速度を表示します。
Memory Channel Mode	シングルまたはデュアル チャンネルモードを表示します。
Memory Technology	メモリに使用されているテクノロジーを表示します。
<b>デバイス情報</b>	

表 38. セットアップユーティリティのオプション — システム情報メニュー ( 続き )

概要	
Video Controller	コンピューターの内蔵グラフィックスの情報を表示します。
dGPU Video Controller	コンピューターの専用グラフィックスの情報を表示します。
Video BIOS Version	コンピューターのビデオ BIOS のバージョンを表示します。
Video Memory	コンピューターのビデオメモリ情報を表示します。
Panel Type	コンピューターのパネルのタイプを表示します。
Native Resolution	コンピューターのネイティブ解像度を表示します。
Audio Controller	コンピューターのオーディオコントローラ情報を表示します。
Wi-Fi Device	コンピューターのワイヤレスデバイスの情報を表示します。
Bluetooth Device	コンピューターの Bluetooth デバイス情報を表示します。

表 39. システム セットアップ オプション — 起動オプションメニュー

起動オプション	
<b>詳細起動オプション</b>	
Enable UEFI Network Stack	UEFI ネットワーク スタックを有効または無効にします。 デフォルト : OFF ( オフ )
<b>Boot Mode ( 起動モード )</b>	
Boot Mode: UEFI only	このコンピューターの起動モードを表示します。
Enable Boot Devices	このコンピューターの起動デバイスを有効または無効にします。
Boot Sequence	ブート シーケンスを表示します。
<b>BIOS Setup Advanced Mode</b>	
	BIOS の詳細設定を有効または無効にします。 デフォルト : ON ( オン )
<b>UEFI Boot Path Security</b>	
	F12 起動メニューから UEFI 起動パスを起動するときに、ユーザーに管理者パスワードの入力を求めるプロンプトを有効または無効にします。 デフォルト : Always Except Internal HDD

表 40. セットアップユーティリティのオプション — システム設定メニュー

システム設定	
<b>Date/Time</b>	
日付	コンピューターの日付を MM/DD/YYYY 形式で設定します。日付の変更はすぐに反映されます。
時刻	コンピューターの時間を HH/MM/SS の 24 時間形式で設定します。12 時間クロックと 24 時間クロックを切り替えることができます。時間の変更はすぐに反映されます。
<b>Enable SMART Reporting ( SMART レポートを有効にする )</b>	
	コンピューターの起動中にハードドライブのエラーを報告する SMART ( 自己監視、解析、およびレポート作成テクノロジー ) を有効または無効にします。 デフォルト : OFF ( オフ )
<b>Enable Audio ( オーディオを有効にする )</b>	
	すべての組み込み型オーディオ コントローラを有効または無効にします。 デフォルト : ON ( オン )
<b>Enable Microphone ( マイクロフォンを有効にする )</b>	
	マイクロフォンを有効または無効にします。 デフォルト : ON ( オン )

表 40. セットアップユーティリティのオプション — システム設定メニュー ( 続き )

システム設定	
<b>Enable Internal Speaker ( 内蔵スピーカーを有効にする )</b>	内蔵スピーカーを有効または無効にします。 デフォルト : ON ( オン )
<b>USB 設定</b>	
Enable Boot Support	外付ハードドライブ、光学ドライブ、USB ドライブのような USB 大容量ストレージ デバイスからの起動を有効または無効にします。
Enable External USB Ports ( 外付け USB ポートを有効にする )	オペレーティング システム環境で機能する USB ポートを有効または無効にします。
<b>SATA Operation</b>	
	内蔵 SATA ハードドライブ コントローラーの動作モードを設定します。 デフォルト : RAID。SATA は RAID ( インテル Rapid Restore テクノロジー ) をサポートするように設定されています。
<b>Drives</b>	
M.2 PCIe SSD-0/SATA-2	各種オンボード ドライブを有効または無効にします。 デフォルト : ON ( オン )
SATA-0	デフォルト : ON ( オン )
ドライブ情報	各種オンボード ドライブの情報を表示します。
<b>Miscellaneous Devices</b>	
Enable Camera	カメラを有効または無効にします。 デフォルト : ON ( オン )
Keyboard Illumination	キーボード ライト機能の動作モードを設定します。 デフォルト : Disabled ( 無効 ) キーボード ライトは常に消灯します。
Keyboard Backlight Timeout on AC ( AC でのキーボードバックライトのタイムアウト )	AC アダプターがコンピューターに接続されているときに、キーボードのタイムアウト値を設定します。キーボード バックライトのタイムアウト値は、バックライトが有効化されている場合にのみ有効です。 デフォルト : 10 秒。
Keyboard Backlight Timeout on Battery ( バッテリーでのキーボードバックライトのタイムアウト )	コンピューターがバッテリーで動作しているときに、キーボードのタイムアウト値を設定します。キーボード バックライトのタイムアウト値は、バックライトが有効化されている場合にのみ有効です。 デフォルト : 10 秒。
タッチスクリーン	オペレーティング システムのタッチスクリーンを有効または無効にします。 <b>①メモ:</b> タッチスクリーンは、この設定に関係なく、BIOS セットアップで常に動作します。 デフォルト : ON ( オン )

表 41. セットアップユーティリティのオプション — ビデオメニュー

ビデオ	
<b>LCD Brightness</b>	
Brightness on battery power	コンピューターがバッテリー電源で動作しているときに、画面の輝度を設定します。
Brightness on AC power	コンピューターが AC 電源で動作しているときに、画面の輝度を設定します。
<b>EcoPower</b>	
	必要に応じて画面の輝度を下げることにより、バッテリー持続時間を延ばす EcoPower を有効または無効にします。 デフォルト : ON ( オン )

表 42. セットアップユーティリティのオプション — セキュリティメニュー

セキュリティ	
Enable Admin Setup Lockout ( 管理者セットアップロックアウトを有効にする )	管理者パスワードが設定されている場合に、ユーザーによる BIOS セットアップの起動を有効または無効にします。 デフォルト：OFF ( オフ )
Password Bypass	システムの再起動中に、システム ( 起動 ) パスワードと内蔵ハードドライブパスワード入力のプロンプトをスキップすることができます。 デフォルト：Disabled ( 無効 )
Enable Non-Admin Password Changes	管理者パスワードの必要なしで、ユーザーによるシステム パスワードとハードドライブパスワードの変更を有効または無効にします。 デフォルト：ON ( オン )
<b>Non-Admin Setup Changes</b>	
Allow Wireless Switch Changes	管理者パスワードが設定されている場合に、セットアップ オプションへの変更を有効または無効にします。 デフォルト：OFF ( オフ )
Enable UEFI Capsule Firmware Updates	UEFI カプセル アップデート パッケージで BIOS アップデートを有効または無効にします。
<b>Computrace</b>	
<b>Intel Platform Trust Technology On</b>	オペレーティング システムへの Platform Trust Technology ( PTT ) の可視性を有効または無効にします。 デフォルト：ON ( オン )
PPI Bypass for Clear Commands	クリア コマンドの発行時に、オペレーティング システムによる BIOS 物理プレゼンス インターフェイス ( PPI ) ユーザー プロンプトのスキップを有効または無効にします。 デフォルト：OFF ( オフ )
Clear ( クリア )	コンピューターによる PTT 所有者情報のクリアを有効または無効にし、PTT をデフォルトの状態に戻します。 デフォルト：OFF ( オフ )
<b>Intel SGX</b>	
<b>SMM Security Mitigation</b>	追加の UEFI SMM セキュリティ緩和の保護を有効または無効にします。 デフォルト：OFF ( オフ ) <b>①メモ:</b> この機能により、一部のレガシー ツールやアプリケーションで互換性の問題または機能の損失が発生する可能性があります。
Enable Strong Passwords	強力なパスワードを有効または無効にします。 デフォルト：OFF ( オフ )
<b>Password Configuration</b>	
<b>Admin Password</b>	管理者 ( admin ) パスワード ( 「セットアップ」パスワードと呼ばれる場合もある ) を設定、変更、または削除します。
<b>System Password</b>	システム パスワードを設定、変更、または削除します。
Enable Master Password Lockout	マスター パスワード サポートを有効または無効にします。 デフォルト：OFF ( オフ )

表 43. セットアップユーティリティのオプション — セキュアブートメニュー

安全起動	
Enable Secure Boot	<p>検証済みの起動ソフトウェアのみを使用したコンピューターの起動を有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：OFF ( オフ )</p> <p><b>①メモ:</b> [ セキュア ブート ] を有効にする必要があるコンピューターは、UEFI 起動モードである必要があり、[ レガシー オプション ROM を有効にする ] オプションをオフにする必要があります。</p>
Secure Boot Mode	<p>[ セキュア ブート ] 動作モードを選択します。</p> <p>デフォルト：Deployed Mode。</p> <p><b>①メモ:</b> [ セキュア ブート ] の通常のオペレーションを行うには、[ デプロイド モード ] を選択する必要があります。</p>

表 44. システム セットアップ オプション — エキスパート キー管理メニュー

エキスパートキー管理	
カスタムモードを有効にする	<p>変更する PK、KEK、db、dbx のセキュリティ キー データベースのキーを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：OFF ( オフ )</p>
Custom Mode Key Management	<p>エキスパート キー管理用にカスタム値を選択します。</p> <p>デフォルト：PK。</p>

表 45. システム セットアップ オプション — パフォーマンス メニュー

パフォーマンス	
Intel Hyper-Threading Technology	<p>インテルハイパースレッディング・テクノロジーによるプロセッサ リソースのより効率的な使用を有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：ON ( オン )</p>
Intel SpeedStep	<p>インテル SpeedStep テクノロジーがプロセッサの電圧とコア周波数を動的に調整し、平均電力消費量と発熱量を削減する機能を有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：ON ( オン )</p>
Intel TurboBoost Technology	<p>プロセッサのインテル TurboBoost モードを有効または無効にします。有効な場合、インテル TurboBoost ドライバーは、CPU またはグラフィックス プロセッサのパフォーマンスを向上させます。</p> <p>デフォルト：ON ( オン )</p>
Multi-Core Support	<p>オペレーティング システムで使用可能な CPU コアの数を変更します。デフォルト値は、コアの最大数に設定されています。</p> <p>デフォルト：All Cores。</p>
Enable C-State Control	<p>低電力状態を開始して終了する CPU の機能を有効または無効にします。</p> <p>デフォルト：ON ( オン )</p>

表 46. セットアップユーティリティのオプション — 電源管理メニュー

電源管理	
Wake on AC ( ウェイクオン AC )	<p>コンピューターに AC 電源が供給されている場合に、コンピューターの電源をオンにして起動できるようにします。</p> <p>デフォルト：OFF ( オフ )</p>

表 46. セットアップユーティリティのオプション — 電源管理メニュー（続き）

電源管理	
Auto on Time	指定された日付と時刻にコンピューターの電源を自動的にオンにすることができます。 デフォルト：Disabled（無効）システムは自動的に電源オンになりません。
バッテリーの充電設定	電力使用時間中に、バッテリーでコンピューターを動作させることができます。以下のオプションを使用して、各日の特定の時間帯での AC 電源の使用を防止します。 デフォルト：Adaptive（適応）バッテリーの設定は、標準のバッテリー使用パターンに基づいて、順応的に最適化されます。
Enable Advanced Battery Charge Configuration	その日の始まりから指定した作業時間までの高度なバッテリー充電設定を有効にします。高度なバッテリー充電では、日中の頻繁な使用をサポートしつつバッテリーの正常性を最大限にします。 デフォルト：OFF（オフ）
Block Sleep	コンピューターがオペレーティング システムでスリープ（S3）モードに入るのをブロックします。 デフォルト：OFF（オフ） <b>①メモ：</b> 有効にした場合、コンピューターはスリープにはならず、インテル Rapid Start は自動的に無効になり、オペレーティング システムの電源オプションは、スリープに設定されていた場合は空白になります。
Enable USB Wake Support（USB ウェイクサポートを有効にする）	USB デバイスでコンピューターをスタンバイ モードからウェイクできるようにします。 デフォルト：OFF（オフ）
Enable Intel Speed Shift Technology	オペレーティング システムが適切なプロセッサ パフォーマンスを自動的に選択できるようにするインテル Speed Shift テクノロジー サポートを有効または無効にします。 デフォルト：ON（オン）
Lid Switch	蓋を開けるたびに、コンピューターの電源をオフ状態からオンにすることができます。 デフォルト：ON（オン）

表 47. セットアップユーティリティのオプション — ワイヤレスメニュー

ワイヤレス	
<b>Wireless Switch</b>	ワイヤレス スイッチでどのワイヤレス デバイスを制御できるかを決定します。Windows 8 システムの場合、これはオペレーティング システム ドライブに直接制御されます。したがって、この設定はワイヤレス スイッチの動作には影響しません。 <b>①メモ：</b> WLAN と WiGig の両方が存在する場合、有効化/無効化の制御は連動しています。したがって、個別に有効または無効にすることはできません。
WLAN	デフォルト：ON（オン）
Bluetooth	デフォルト：ON（オン）
<b>Wireless Device Enable</b>	内蔵 WLAN/Bluetooth デバイスを有効または無効にします。
WLAN	デフォルト：ON（オン）
Bluetooth	デフォルト：ON（オン）

表 48. セットアップユーティリティのオプション — POST 動作メニュー

POST 動作	
Numlock Enable	コンピューターの起動時に Numlock を有効または無効にします。 デフォルト：ON ( オン )
Enable Adapter Warnings ( アダプタの警告を有効にする )	起動中にコンピューターにアダプタ警告メッセージを表示させることができます。 デフォルト：ON ( オン )
Extend BIOS POST Time	BIOS POST ( 電源投入時の自己テスト ) のロード時間を設定します。 デフォルト：0 秒。
Fastboot	UEFI 起動プロセスの速度を設定します。 デフォルト：Thorough ( 完全 ) 起動中にハードウェアおよび設定の完全な初期化を行います。
Fn Lock Options	Fn Lock モードを有効または無効にします。 デフォルト：ON ( オン )
Lock Mode	デフォルト：Lock Mode Secondary。[ ロック モード セカンダリ ] = このオプションが選択されている場合は、F1~F12 キーを使用して、セカンダリ機能のコードをスキャンします。
Pull Screen Logo	イメージが画面の解像度に一致する場合、コンピューターが全画面のロゴを表示する機能を有効または無効にします。 デフォルト：OFF ( オフ )
Warnings and Errors	起動中に警告またはエラーが発生した場合の処置を選択します。 デフォルト：Prompt on Warnings and Errors。警告またはエラーが検出された場合に停止し、プロンプトを表示してユーザーの入力を待ちます。 <b>①メモ:</b> コンピューターハードウェアの動作にとって重要であると判断されたエラーは、常にコンピューターを停止します。

表 49. システム セットアップ オプション — 仮想化メニュー

仮想化	
Intel Virtualization Technology	コンピューターが仮想マシン モニタ ( VMM ) を実行できるようにします。 デフォルト：ON ( オン )
VT for Direct I/O	コンピューターがダイレクト I/O の仮想化テクノロジー ( VT-d ) を実行できるようにします。VT-d は、メモリ マップ I/O の仮想化を実現するインテルの方法です。 デフォルト：ON ( オン )

表 50. セットアップユーティリティのオプション — メンテナンスメニュー

メンテナンス	
Asset Tag	IT 管理者が使用できるシステム Asset Tag を作成し、特定のシステムを一意に識別します。BIOS で設定が完了すると、Asset Tag を変更することはできません。
Service Tag	コンピューターのサービス タグを表示します
BIOS Recovery from Hard Drive	起動ブロック部分が損傷を受けておらず、機能している限り、コンピューターが不良な BIOS のイメージから回復できるようにします。 デフォルト：ON ( オン ) <b>①メモ:</b> BIOS リカバリは、主要な BIOS ブロックを修正するように設計されており、起動ブロックが破損している場合は機能しません。さらに、こ

表 50. セットアップユーティリティのオプション — メンテナンスメニュー ( 続き )

メンテナンス	
	<p>の機能は、EC の破損、ME の破損、またはハードウェアの問題が発生した場合には機能しません。リカバリ イメージは、ドライブ上の暗号化されていないパーティションに存在している必要があります。</p>
BIOS Auto-Recovery	<p>コンピューターがユーザーの操作なしで自動的に BIOS をリカバリできるようにします。この機能を使用するには、ハード ドライブからの BIOS リカバリが有効に設定されている必要があります。</p> <p>デフォルト : OFF ( オフ )</p>
Start Data Wipe	<p><b>△注意:</b> このセキュア ワイブ操作は、再構築できない方法で情報を削除します。</p> <p>有効な場合、BIOS は、次の再起動時に、マザーボードに接続されているストレージ デバイスのデータ消去サイクルをキューイングします。</p> <p>デフォルト : OFF ( オフ )</p>
Allow BIOS Downgrade ( BIOS のダウングレードを許可する )	<p>システム ファームウェアの以前のバージョンへのフラッシングを制御します。</p> <p>デフォルト : ON ( オン )</p>

表 51. セットアップユーティリティのオプション — システムログメニュー

システムログ	
Power Event Log	<p>電源イベントを表示します。</p> <p>デフォルト : Keep。</p>
BIOS Event Log	<p>BIOS イベントを表示します。</p> <p>デフォルト : Keep。</p>
Thermal Event Log	<p>サーマル イベントを表示します。</p> <p>デフォルト : Keep。</p>

表 52. システム セットアップ オプション — SupportAssist メニュー

SupportAssist	
Dell Auto operating system Recovery Threshold	<p>SupportAssist システム解決策コンソールや Dell オペレーティング システム リカバリ ツールの自動起動フローを制御します。</p> <p>デフォルト : 2</p>
SupportAssist operating system Recovery	<p>特定のシステム エラーの発生時に、SupportAssist オペレーティング システム リカバリ ツールの起動フローを有効または無効にします。</p> <p>デフォルト : ON ( オン )</p>

## BIOS ( システム セットアップ ) パスワードとシステム パスワードのクリア

### このタスクについて

システムまたは BIOS パスワードをクリアするには、Dell テクニカル サポート ( [www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell) ) にお問い合わせください。

**①メモ:** Windows またはアプリケーションのパスワードをリセットする方法については、Windows またはお使いのアプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。




# システムパスワードおよびセットアップパスワード


表 53. システムパスワードおよびセットアップパスワード

パスワードの種類	説明
システムパスワード	システムにログオンする際に入力が必要なパスワードです。
セットアップパスワード	お使いの PC の BIOS 設定にアクセスして変更をする際に入力が必要なパスワードです。

システムパスワードとセットアップパスワードを作成してお使いの PC を保護することができます。

 **注意:** パスワード機能は、PC 内のデータに対して基本的なセキュリティを提供します。

 **注意:** コンピュータをロックせずに放置すると、コンピュータ上のデータにアクセスされる可能性があります。

 **メモ:** システムパスワードとセットアップパスワード機能は無効になっています。

## システム セットアップパスワードの割り当て

### 前提条件

ステータスが未設定の場合のみ、新しいシステム パスワードまたは管理者パスワードを割り当てることができます。

### このタスクについて

システム セットアップを起動するには、電源投入または再起動の直後に F2 を押します。

### 手順

- システム BIOS 画面またはシステム セットアップ画面で、**セキュリティ**を選択し、**Enter** を押します。  
セキュリティ画面が表示されます。
- システム/管理者パスワードを選択し、新しいパスワードを入力フィールドでパスワードを作成します。  
以下のガイドラインに従ってシステムパスワードを設定します。
  - パスワードの文字数は 32 文字までです。
  - 0 から 9 までの数字を含めることができます。
  - 小文字のみ有効です。大文字は使用できません。
  - 特殊文字は、次の文字のみが利用可能です：スペース、( ) ( + ) ( , ) ( - ) ( . ) ( / ) ( ; ) ( [ ) ( \ ) ( ] ) ( ` ) 。
- 新しいパスワードの確認フィールドで以前入力したシステムパスワードを入力し、**OK** をクリックします。
- Esc** を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
- Y** を押して変更を保存します。  
PC が再起動します。

## 既存のシステム セットアップパスワードの削除または変更

### 前提条件

既存のシステム パスワードおよびセットアップ パスワードを削除または変更しようとする前に、**パスワード ステータス**が (システム セットアップで) ロック解除になっていることを確認します。**パスワード ステータス**がロックされている場合は、既存のシステム パスワードやセットアップ パスワードを削除または変更できません。

### このタスクについて

システム セットアップを起動するには、電源投入または再起動の直後に F2 を押します。

### 手順

- システム BIOS 画面またはシステム セットアップ画面で、**システム セキュリティ**を選択し、**Enter** を押します。

システムセキュリティ画面が表示されます。

2. システムセキュリティ画面でパスワードステータスが**ロック解除**に設定されていることを確認します。
3. システム パスワードを選択し、既存のシステム パスワードを変更または削除して、**Enter** または **Tab** を押します。
4. **セットアップ パスワード**を選択し、既存のセットアップ パスワードを変更または削除して、**Enter** または **Tab** を押します。
  - ① **メモ:** システム パスワードおよび/またはセットアップ パスワードを変更する場合、プロンプトが表示されたら、新しいパスワードを再入力します。システム パスワードおよびセットアップ パスワードを削除する場合、プロンプトが表示されるので削除を確認します。
5. **Esc** を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
6. **Y** を押して変更を保存しシステム セットアップを終了します。  
PC が再起動されます。

# テクノロジーとコンポーネント

**メモ:** 本セクションに記載されている手順は、Windows 10 オペレーティングシステム搭載のコンピュータに適用されます。Windows 10 は工場出荷時にコンピュータにインストールされています。

## オーディオ

次の表では、Vostro 5301 のオーディオの仕様をリスト表示しています。

表 54. オーディオの仕様

説明	値	
オーディオコントローラ	Realtek ALC3204	
ステレオ変換	対応	
内蔵オーディオ インターフェイス	HD オーディオ インターフェイス	
外付けオーディオ インターフェイス	ユニバーサルオーディオジャック	
スピーカーの数	2 台	
内蔵スピーカー アンプ	対応 (オーディオ コーデック内蔵)	
外部ボリューム コントロール	ハードウェア ボリューム ボタンなし、キーボード ショートカット コントロール	
スピーカー出力 :		
	スピーカーの平均出力	2 W
	スピーカーのピーク出力	2.5 W
サブウーハー出力	非対応	
マイクロフォン	デュアル アレイ マイクロフォン	

## オーディオコントローラの識別

### 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、**デバイスマネージャ** と入力します。
2. **デバイスマネージャ** をクリックします。  
デバイスマネージャ ウィンドウが表示されます。
3. **サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ** を展開し、オーディオコントローラを表示します。

## オーディオ設定の変更

### 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、**オーディオ** と入力します。

2. **オーディオ**をクリックし、必要に応じてオーディオ設定を変更します。

## オーディオコントローラの識別

### 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、**デバイスマネージャ** と入力します。
2. **デバイスマネージャ** をクリックします。  
**デバイスマネージャ** ウィンドウが表示されます。
3. **サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ** を展開し、オーディオコントローラを表示します。

## カメラ

次の表では、Vostro 5301 のカメラの仕様をリスト表示しています。

表 55. カメラの仕様

説明	値
カメラの数	1 回
カメラのタイプ	RGB HD カメラ
カメラの位置	前面カメラ
カメラ センサーのタイプ	CMOS センサーテクノロジー
カメラ解像度	
静止画像	0.92 メガピクセル
ビデオ	1280 x 720 (HD)(30 fps)
対角視野角 :	74.9 度

## デバイスマネージャで Web カメラを識別

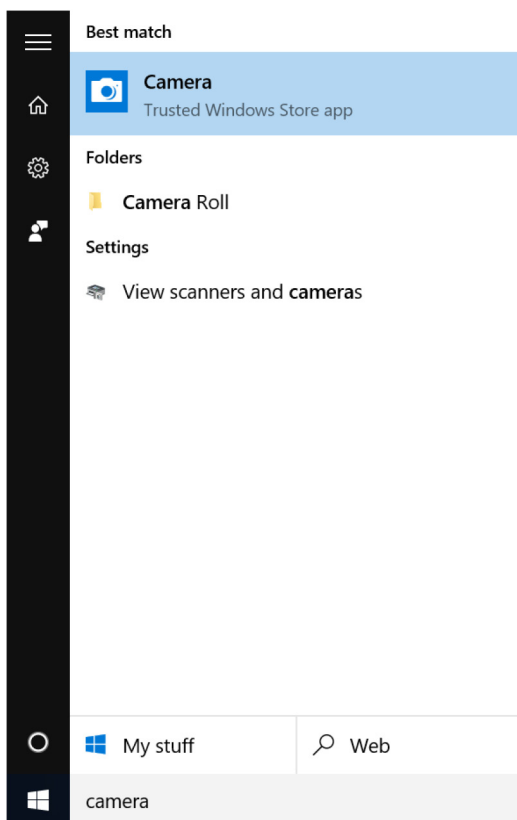
### 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、**デバイスマネージャ** と入力します。
2. **デバイスマネージャ** をクリックします。  
**デバイスマネージャ** ウィンドウが表示されます。
3. [ **カメラ イメージング デバイス** ] を展開します。

## カメラアプリケーションの開始

### 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、**カメラ** と入力します。
2. **カメラ** をクリックします。



## ディスプレイ

次の表では、Vostro 5301 のディスプレイの仕様をリスト表示しています。

表 56. ディスプレイの仕様

説明	値	
ディスプレイタイプ	フル ハイ デフィニション ( FHD )	
ディスプレイパネルのテクノロジー	NA	
ディスプレイパネルの寸法 ( 有効エリア ):		
	高さ	165.24 mm ( 6.5 インチ )
	幅	293.76 mm ( 11.57 インチ )
	対角線	337.82 mm ( 13.3 インチ )
ディスプレイパネルのネイティブ解像度	1920 x 1080	
輝度 ( 標準 )	300 ニット	
メガピクセル	2.07	
色域	sRGB 95%	
PPI ( 1 インチあたりの画素数 )	166	

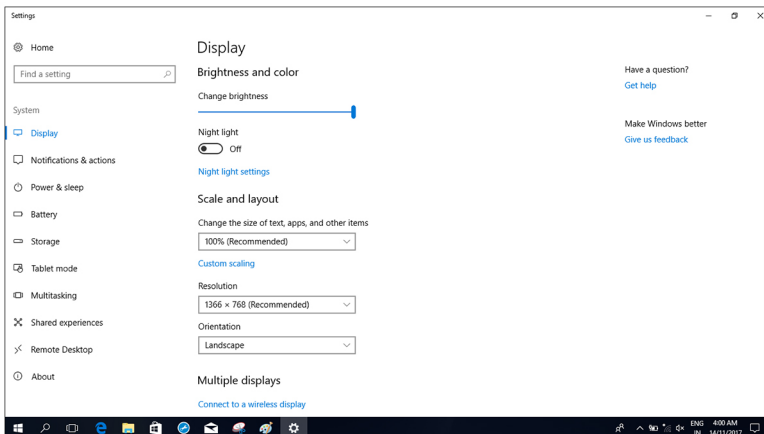
表 56. ディスプレイの仕様（続き）

説明	値
コントラスト比（最小）	600:1
レスポンス タイム（最大）	35 ミリ秒
リフレッシュ レート	60 Hz
水平可視角度	± 80°
垂直可視角度	± 80°
ピクセルピッチ	0.153 mm × 0.153 mm
電力消費（最大）	4 W
非光沢 vs 光沢仕上げ	非光沢
タッチ オプション	無

## 輝度調整

### 手順

1. デスクトップ上を右クリックして**ディスプレイ設定**を選択します。
2. [ **輝度の変更** ] スライダーをドラッグして、輝度を調整します。

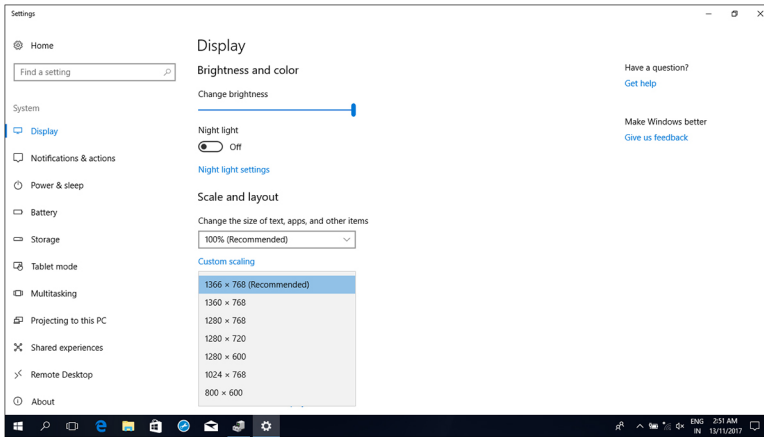


<F11> 押すと輝度を下げ、<F12> を押すと輝度を上げることができます。

## 画面解像度の変更

### 手順

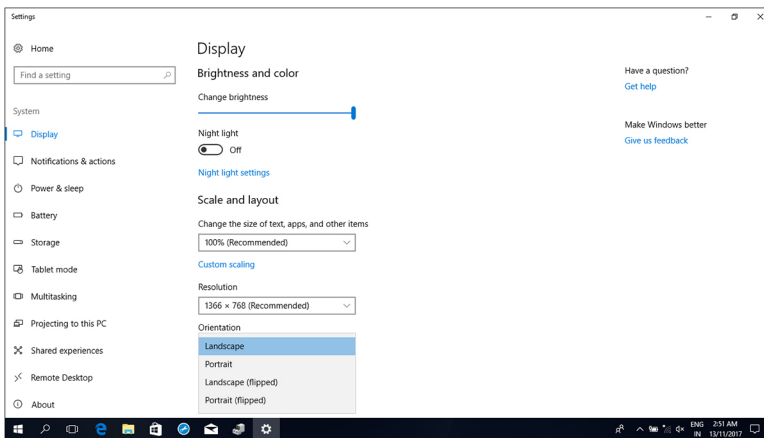
1. デスクトップ上を右クリックして**ディスプレイ設定**を選択します。
2. ドロップダウンリストから適切な解像度を選択します。
3. **Apply (適用)** をクリックします。



## ディスプレイの回転

### 手順

1. デスクトップ上で右クリックします。
2. **ディスプレイ設定**を選択します。  
設定ウィンドウが表示されます。
3. 向きドロップダウンリストから、以下のいずれかのオプションを選択します。
  - 横
  - 縦
  - 横 (反対向き)
  - 縦 (反対向き)



4. **Apply (適用)** をクリックします。

## ディスプレイのクリーニング

### このタスクについて

- △ **注意:** ディスプレイのクリーニングにアルコール、化学薬品、家庭用クリーナーなどの物質を使用しないでください。
- △ **注意:** ディスプレイの損傷を防ぐため、クリーニング中やクリーニング後に残った水分を拭き取る際に力をかけないようにしてください。
- ① **メモ:** クリーニングには市販のディスプレイクリーニングキットを使用してください。お持ちでない場合は、蒸留水を軽く吹きかけて湿らせた柔らかいマイクロファイバーの布を使用します。

## 手順

1. クリーニングする前にお使いのコンピュータとディスプレイの電源を切ります。
2. ディスプレイを円を描くように優しく拭き、埃や埃の粒子を取り除きます。
3. ディスプレイは電源を入れる前に水気を完全に拭き取ります。

# GPU : 内蔵

次の表では、Vostro 5301 でサポートされている内蔵グラフィックス プロセッシング ユニット ( GPU ) の仕様をリスト表示しています。

表 57. GPU : 内蔵

コントローラー	外部ディスプレイ対応	メモリー サイズ	プロセッサー
インテル Iris Xe グラフィックス	HDMI 2.0/Display over USB Type-C	共有システム メモリー	第 11 世代インテル Core i5/i7

# ディスプレイアダプタの識別

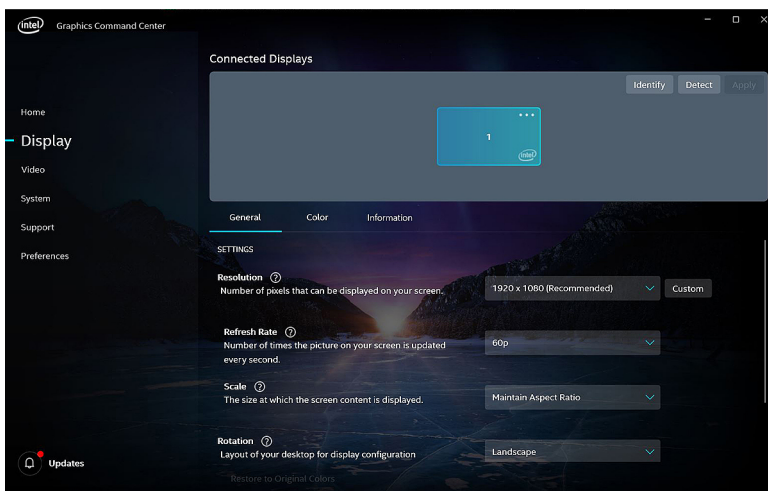
## 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、Device Manager と入力します。
2. デバイスマネージャ をクリックします。  
デバイスマネージャ ウィンドウが表示されます。
3. ディスプレイアダプタを展開します。

# ディスプレイ設定の変更

## 手順

1. タスクバーで、インテル グラフィックス・コマンド・センターを選択します。
2. ディスプレイをクリックします。



3. 必要に応じてディスプレイ設定を変更します。

# USB

次の表は、お使いのコンピュータで使用可能な USB ポートを示しています。



表 58. USB ポートとその場所

ポート	場所
1 x USB 3.2 Gen 1 ( Type-A ) ポート	左側
1 x USB 3.2 Gen 1 ( Type-A ) ポート	右側
1 x USB 3.2 Gen 1 ( Type- C ) ポート ( DisplayPort 1.2 機能付き )	右側

## BIOS セットアッププログラムでの USB の有効化または無効化

### 手順

1. コンピュータの電源オンまたは再起動を行います。
2. 画面に Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。  
BIOS セットアッププログラムが表示されます。
3. 左のペインで、**設定 > システム設定 > USB 設定** を選択します。  
USB 設定が右のペインに表示されます。
4. **外部 USB ポートを有効にする** のチェックボックスにチェックを入れるまたはチェックを外すと、有効または無効にします。
5. 設定を保存して終了します。

## USB 起動サポートが原因で起動しない問題の解決

### このタスクについて

起動時に USB デバイスがコンピュータに接続されていると、コンピュータがオペレーティングシステムを起動しない場合があります。この現象は、接続されている USB デバイス内にブータブルファイルがないかをコンピューターが探しているために発生します。

起動前に USB デバイスの接続を外すか、次の手順に従って、起動しない問題を解決してください。

### 手順

1. コンピュータの電源を入れます ( または再起動します ) 。
2. 画面に Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。  
**メモ:** F2 のプロンプトは、キーボードが初期化されたことを示します。このプロンプトは短時間しか表示されないため、表示を注意して待ち、<F2> を押してください。F2 プロンプトが表示される前に <F2> を押した場合、そのキーストロークは無視されます。キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。その後、コンピュータの電源を切り、操作をやり直してください。  
  
BIOS セットアッププログラムが表示されます。
3. 左のペインで、**設定 > システム設定 > USB 設定** を選択します。  
USB 設定が右のペインに表示されます。
4. **起動サポートを有効にする** のチェックボックスのチェックを外して無効にします。
5. 設定を保存して終了します。

# ワイヤレス モジュール

次の表では、Vostro 5301 のワイヤレス ローカル エリア ネットワーク (WLAN) モジュールの仕様をリスト表示しています。

表 59. ワイヤレス モジュールの仕様

説明	オプション 1	オプション 2
Model number (モデル番号)	Qualcomm QCA61x4A (DW1820) (2x2) ワイヤレス アダプター (Bluetooth 4.2 対応)	インテル Wi-Fi 6 AX201、2x2、802.11ax (Bluetooth 5.0 対応)
転送レート	<ul style="list-style-type: none"><li>802.11ac - 最大 867 Mbps</li><li>802.11n - 最大 450 Mbps</li><li>802.11a/g - 最大 54 Mbps</li><li>802.11b - 最大 11 Mbps</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>2.4 GHz 40M : 最大 574 Mbps</li><li>5 GHz 80M : 最大 1.2 Gbps</li><li>5 GHz 160M : 最大 2.4 Gbps</li></ul>
サポートされている周波数帯域	2.4 GHz (802.11b/g/n) および 5 GHz (802.11a/n/ac)	2.4/5 GHz
ワイヤレス規格	<ul style="list-style-type: none"><li>802.11a、802.11b、802.11g、 802.11n、802.11ac</li><li>デュアルモード Bluetooth 4.2、BLE (HW 対応済み。SW は OS によって異なる)</li></ul>	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax、160MHz チャンネル使用
暗号化	<ul style="list-style-type: none"><li>64 ビット/128 ビット WEP</li><li>AES-CCMP</li><li>TKIP</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>64/128 ビット WEP</li><li>128 ビット AES-CCMP</li><li>TKIP</li></ul>
Bluetooth	Bluetooth 5.0	Bluetooth 5.0

# メディアカード リーダー

次の表では、Vostro 5301 でサポートされているメディアカードをリスト表示しています。

表 60. メディアカード リーダーの仕様

説明	値
メディアカード タイプ	microSD 3.0 カード x 1
サポート対象のメディアカード	セキュア デジタル (SD)
 <b>メモ:</b> メディアカード リーダーによりサポートされる最大容量は、PC に取り付けられているメディアカードの標準によって異なります。	

# メディアカード リーダーの識別

## 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、Device Manager と入力します。
2. デバイスマネージャ をクリックします。  
デバイスマネージャ ウィンドウが表示されます。
3. [ユニバーサル シリアル バス コントローラ] を展開します。

## メディアカードのブラウジング

### 手順

1. 金属端子が下を向くようにメディアカードを差し込みます。  
カードが自動再生され、通知が画面に表示されます。
2. 画面の指示に従います。

## キーボード



次の表では、Vostro 5301 のキーボードの仕様をリスト表示しています。

表 61. キーボードの仕様

説明	値
キーボード タイプ	● 標準防水キーボード ( オプションのバックライト )
キーボードのレイアウト	QWERTY/漢字
キーの数	● 米国とカナダ : 81 キー ● 英国 : 82 キー ● 日本 : 85 キー
キーボードのサイズ	X=18.07 mm キー ピッチ Y = 18.07 mm キー ピッチ
キーボードのショートカット	キーボードのキーの中には記号が 2 つ書かれているものがあります。そのキーを使用して代替文字を打つ、または二次機能を実行することができます。代替文字を打つには、Shift キーと希望するキーを押します。二次機能を実行するには、Fn キーと希望するキーを押します。 <b>① メモ:</b> BIOS セットアップ プログラムで <b>ファンクション キーの作動</b> を変更することで、ファンクション キー ( F1 ~ F12 ) のプライマリ作動を定義できます。

## キーボード言語の変更

### 手順

1. **スタート** をクリックします .
2. **設定** をクリックします .
3. **時間と言語 > 地域と言語** をクリックします。
4. **言語を追加** をクリックします。
5. 追加する言語を選択して言語の国を選択します。
6. **言語** の下からデフォルト言語として設定する言語をクリックします。
7. **デフォルトとして設定** をクリックします。

## Vostro 5301 のキーボード ショートカット

**① メモ:** キーボードの文字は、キーボードの言語設定によって異なる場合があります。ショートカットに使用するキーは、すべての言語設定に対して同様です。

キーボードのキーの中には記号が 2 つ書かれているものがあります。そのキーを使用して代替文字を打つ、または二次機能を実行することができます。キーの下部に表示されている記号は、そのキーが押されたときに入力される文字を指します。Shift

キーとそのキーを押すと、キーの上部に表示されている記号が入力されます。たとえば、**2**を押すと2が入力され、**Shift+2**を押すと@が入力されます。

キーボード上部にある **F1~F12** キーは、各キーの下部にあるアイコンが示すマルチメディアコントロール用のファンクションキーです。アイコンが示すタスクを起動するには、そのファンクションキーを押します。たとえば、**F1**を押すと消音になります（次の表を参照）。

ただし、ファンクションキー **F1~F12** が特定のソフトウェアアプリケーションに必要な場合、**fn + esc** を押してマルチメディア機能を無効にすることができます。それ以降は、**fn** とそれぞれのファンクションキーを押すことで、マルチメディアコントロールの機能を起動させることができます。たとえば、**fn+F1** を押すと消音になります。

**①メモ:** また、BIOS セットアッププログラムでファンクションキーの動作を変更することで、ファンクションキー（**F1~F12**）のプライマリー動作を定義できます。

表 62. キーボードのショートカットのリスト

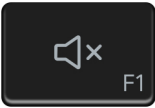
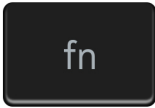
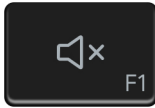
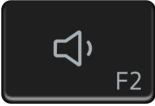
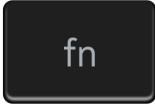
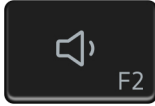
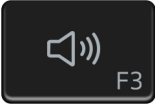
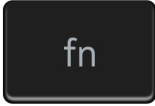
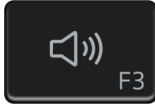
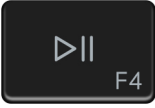
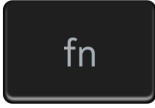
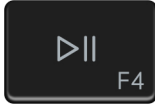
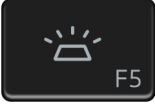


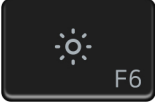

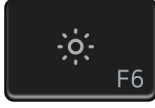
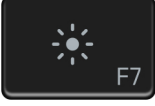

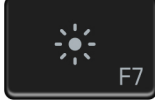
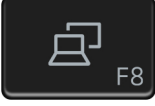

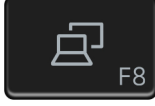
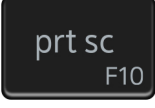

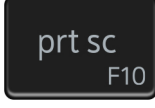
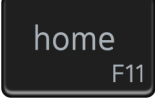

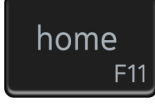


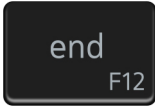
ファンクションキー	再定義したキー（マルチメディアコントロール用）	動作を
 F1	 + 	消音
 F2	 + 	ボリュームを下げる
 F3	 + 	ボリュームを上げる
 F4	 + 	再生 / 一時停止
 F5	 + 	キーボードバックライトの切り替え
 F6	 + 	明るさを下げる
 F7	 + 	明るさを上げる
 F8	 + 	外部ディスプレイに切り替え
 F10	 + 	プリントスクリーン
 F11	 + 	ホーム

表 62. キーボードのショートカットのリスト ( 続き )

ファンクション キー	再定義したキー ( マルチメディア コントロール用 )	動作を
	 + 	終了

fn キーは、キーボード上の特定のキーと使用して、その他の二次機能を起動することもできます。

表 63. キーボードのショートカットのリスト

ファンクション キー	動作を
 + 	一時停止 / 休止
 + 	スクロールロックを切り替える
 + 	システム要求
 + 	アプリケーションメニューを開く
 + 	Fn キーロックの切り替え
 + 	バッテリー充電 LED と HDD LED の動作の切り替え
 + 	ウルトラ パフォーマンス モードの切り替え
 + 	絵文字 ( Win +ピリオド ( . ) または Win +セミコロン ( ; ) )

## タッチパッド

次の表では、Vostro 5301 のタッチパッドの仕様をリスト表示しています。

表 64. タッチパッドの仕様

説明	値
タッチパッドの解像度 :	
水平方向	1229

表 64. タッチパッドの仕様（続き）

説明		値
	垂直方向	749
タッチパッドの寸法：		
	水平方向	105 mm ( 4.13 インチ )
	垂直方向	65 mm ( 2.56 インチ )
タッチパッドジェスチャ		Windows で利用できるタッチパッド ジェスチャーの詳細については、 <a href="https://support.microsoft.com">support.microsoft.com</a> にある Microsoft ナレッジベース記事 4027871 を参照してください。

## タッチパッドの識別

### 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、Device Manager と入力します。
2. デバイスマネージャ をクリックします。  
デバイスマネージャ ウィンドウが表示されます。
3. マウスと他のポインティングデバイスを展開します。

## タッチパッドジェスチャ

Windows 10 のタッチパッド ジェスチャーの詳細については、[support.microsoft.com](https://support.microsoft.com) にある Microsoft ナレッジベースの記事 4027871 を参照してください。

## 電源アダプター

次の表では、Vostro 5301 の電源アダプターの仕様をリスト表示しています。

表 65. 電源アダプターの仕様

説明	オプション 1	オプション 2
タイプ	45 W	65 W
コネクタの寸法		
外径	4.50	4.50
内径	2.90	2.90
入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC	100 VAC ~ 240 VAC
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz	50 Hz ~ 60 Hz
入力電流 ( 最大 )	1.30 A	1.60 A
出力電流 ( 連続 )	2.31 A	3.34 A
定格出力電圧	DC19.50 V	DC19.50 V
温度範囲：		
動作時	0°C ~ 40°C ( 32°F ~ 104°F )	0°C ~ 40°C ( 32°F ~ 104°F )

表 65. 電源アダプターの仕様（続き）

説明	オプション 1	オプション 2
ストレージ	-40°C ~ 70°C ( -40°F ~ 158°F )	-40°C ~ 70°C ( -40°F ~ 158°F )

## チップセット

次の表では、Vostro 5301 でサポートされているチップセットの詳細をリスト表示しています。

表 66. チップセット

説明	値
チップセット	インテル
プロセッサ	第 11 世代インテル Tiger Lake Core i5/i7
DRAM バス幅	64 ビット
フラッシュ EPROM	32 MB
PCIe バス	Gen3 まで

## チップセットの識別

### 手順

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、**デバイスマネージャ** と入力します。
2. **デバイスマネージャ** をクリックします。  
**デバイスマネージャ** ウィンドウが表示されます。
3. **システムデバイス** を展開します。

## メモリー



次の表では、Vostro 5301 のメモリー仕様をリスト表示しています。

表 67. メモリーの仕様

説明	値
メモリー スロット	オンボード システム メモリー
メモリーのタイプ	シングルチャネル LPDDR4x ( はんだ付け )
メモリー速度	4267 MHz
最大メモリー構成	16 GB
最低メモリー構成	8 GB
対応済みメモリー構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8 GB、1 x 8 GB、LPDDR4、4267 MHz</li> <li>● 16 GB、2 x 8 GB、LPDDR4、4267 MHz</li> <li>● 16 GB、1 x 16 GB、LPDDR4、4267 MHz</li> </ul>

## Windows でのシステムメモリの確認

### 手順

1. **スタート** をクリックします .
2. **設定** を選択します .
3. **システム** > **バージョン情報** をクリックします。


## BIOS セットアッププログラムでのシステムメモリの確認

### 手順

1. コンピュータの電源を入れます (または再起動します)。
2. Dell のロゴが表示されたら <F2> を押して BIOS セットアッププログラムを起動します。
3. 左ペインで **設定** > **全般** > **システム情報** を選択します。  
メモリ情報が右ペインに表示されます。

## ePSA 診断を使用したメモリのテスト

### 手順

1. コンピュータの電源オンまたは再起動を行います。
2. 画面に Dell のロゴが表示されたら <F12> を押して起動メニューにアクセスします。
3. 矢印キーを使用して **診断** メニューオプションをハイライトし、<Enter> を押します。
4. 画面の指示に従って、ePSA 起動前システムアセスメント (PSA) を完了します。  
 **メモ:** オペレーティングシステムのロゴが表示されたら、デスクトップが表示されるまで待機します。コンピュータを再起動し、もう一度やり直してください。



# ソフトウェア

本章では、対応オペレーティングシステムおよびドライバのインストール方法について詳しく説明します。

## オペレーティング システム

Vostro 5301 では、次のオペレーティング システムがサポートされます。

- Windows 11 Home、64 ビット
- Windows 11 Pro、64 ビット
- Windows 11 Pro National Academic、64 ビット
- Windows 11 Home National Academic、64 ビット
- S モードの Windows 11 Home、64 ビット
- Windows 10 Home、64 ビット
- Windows 10 Pro、64 ビット
- Ubuntu 18.04 LTS ( 64 ビット )

## オーディオドライバーのダウンロード

### 手順

1. PC の電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いの PC のサービス タグを入力して、**Submit ( 送信 )** をクリックします。  
**i** **メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いの PC のモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers & Downloads ( ドライバーとダウンロード )** をクリックします。
5. **Detect Drivers ( ドライバーの検出 )** ボタンをクリックします。
6. **SupportAssist** の利用規約を確認のうえ同意し、**Continue ( 続ける )** をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いの PC が **SupportAssist** のダウンロードとインストールを開始します。  
**i** **メモ:** ブラウザー固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. **マイシステムのドライバーを表示する** をクリックします。
9. **Download and Install ( ダウンロードとインストール )** をクリックして、お使いの PC 向けに検出されたすべてのドライバーのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. **User Account Control ( ユーザー アカウント制御 )** からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバーとアップデートをインストールします。  
**i** **メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、**Category ( カテゴリ )** をクリックします。
14. ドロップダウン リストの **Audio ( オーディオ )** をクリックします。
15. **Download ( ダウンロード )** をクリックして、お使いの PC 用のオーディオドライバーをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、オーディオドライバー ファイルを保存したフォルダに移動します。
17. オーディオドライバー ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

# グラフィックドライバーのダウンロード

## 手順

1. PCの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのPCのサービス タグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。  
**メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのPCのモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers & Downloads (ドライバーとダウンロード)** をクリックします。
5. **Detect Drivers (ドライバーの検出)** ボタンをクリックします。
6. **SupportAssist** の利用規約を確認のうえ同意し、**Continue (続ける)** をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのPCが **SupportAssist** のダウンロードとインストールを開始します。  
**メモ:** ブラウザー固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. **マイシステムのドライバーを表示する** をクリックします。
9. **Download and Install (ダウンロードとインストール)** をクリックして、お使いのPC向けに検出されたすべてのドライバーのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. **User Account Control (ユーザー アカウント制御)** からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバーとアップデートをインストールします。  
**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、**Category (カテゴリ)** をクリックします。
14. ドロップダウンリストの **Video (ビデオ)** をクリックします。
15. **Download (ダウンロード)** をクリックして、お使いのPC用のグラフィックドライバーをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、グラフィックドライバー ファイルを保存したフォルダに移動します。
17. グラフィックドライバー ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

# USB ドライバーのダウンロード

## 手順

1. PCの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのPCのサービス タグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。  
**メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのPCのモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers & Downloads (ドライバーとダウンロード)** をクリックします。
5. **Detect Drivers (ドライバーの検出)** ボタンをクリックします。
6. **SupportAssist** の利用規約を確認のうえ同意し、**Continue (続ける)** をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのPCが **SupportAssist** のダウンロードとインストールを開始します。  
**メモ:** ブラウザー固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. **マイシステムのドライバーを表示する** をクリックします。
9. **Download and Install (ダウンロードとインストール)** をクリックして、お使いのPC向けに検出されたすべてのドライバーのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. **ユーザー アカウント制御**からの要求があれば、承認してPCに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバーとアップデートをインストールします。

**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。

13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、**Category (カテゴリ)** をクリックします。
14. ドロップダウンリストの **Chipset (チップセット)** をクリックします。
15. **Download (ダウンロード)** をクリックして、お使いのコンピュータ用の USB ドライバーをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、USB ドライバー ファイルを保存したフォルダーを参照します。
17. USB ドライバー ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

## WiFi ドライバーのダウンロード

### 手順

1. PC の電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いの PC のサービス タグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。

**メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いの PC のモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers & Downloads (ドライバーとダウンロード)** をクリックします。
5. **Detect Drivers (ドライバーの検出)** ボタンをクリックします。
6. **SupportAssist** の利用規約を確認のうえ同意し、**Continue (続ける)** をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いの PC が **SupportAssist** のダウンロードとインストールを開始します。

**メモ:** ブラウザー固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. **マイシステムのドライバーを表示する** をクリックします。
9. **Download and Install (ダウンロードとインストール)** をクリックして、お使いの PC 向けに検出されたすべてのドライバーのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. **User Account Control (ユーザー アカウント制御)** からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバーとアップデートをインストールします。

**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、**Category (カテゴリ)** をクリックします。
14. ドロップダウンリストの **Network (ネットワーク)** をクリックします。
15. **Download** をクリックして、お使いの PC 用の WiFi ドライバーをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、WiFi ドライバー ファイルを保存したフォルダに移動します。
17. WiFi ドライバーのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

## メディアカードリーダー ドライバーのダウンロード

### 手順

1. PC の電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いの PC のサービス タグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。

**メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いの PC のモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers & Downloads (ドライバーとダウンロード)** をクリックします。
5. **Detect Drivers (ドライバーの検出)** ボタンをクリックします。
6. **SupportAssist** の利用規約を確認のうえ同意し、**Continue (続ける)** をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いの PC が **SupportAssist** のダウンロードとインストールを開始します。

**i** **メモ:** ブラウザー固有の手順については画面の指示を確認してください。

8. **マイシステムのドライバーを表示する** をクリックします。
9. **Download and Install (ダウンロードとインストール)** をクリックして、お使いの PC 向けに検出されたすべてのドライバーのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. **User Account Control (ユーザー アカウント制御)** からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバーとアップデートをインストールします。

**i** **メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。

13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、**Category (カテゴリ)** をクリックします。
14. ドロップダウンリストの **Chipset (チップセット)** をクリックします。
15. **Download (ダウンロード)** をクリックして、お使いの PC 用のメディアカードリーダードライバーをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、メディアカードリーダードライバー ファイルを保存したフォルダに移動します。
17. メディアカードリーダー ドライバー ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

## チップセット ドライバーのダウンロード

### 手順

1. PC の電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いの PC のサービス タグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。

**i** **メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いの PC のモデルを手動で参照してください。

4. **Drivers & Downloads (ドライバーとダウンロード)** をクリックします。
5. **Detect Drivers (ドライバーの検出)** ボタンをクリックします。
6. **SupportAssist** の利用規約を確認のうえ同意し、**Continue (続ける)** をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いの PC が **SupportAssist** のダウンロードとインストールを開始します。

**i** **メモ:** ブラウザー固有の手順については画面の指示を確認してください。

8. **マイシステムのドライバーを表示する** をクリックします。
9. **Download and Install (ダウンロードとインストール)** をクリックして、お使いの PC 向けに検出されたすべてのドライバーのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. **ユーザー アカウント制御**からの要求があれば、承認して PC に変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバーとアップデートをインストールします。

**i** **メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。

13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、**Category (カテゴリ)** をクリックします。
14. ドロップダウンリストの **Chipset (チップセット)** をクリックします。
15. **Download (ダウンロード)** をクリックして、お使いのコンピュータ用のチップセットドライバーをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、チップセット ドライバー ファイルを保存したフォルダを参照します。
17. チップセットドライバー ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

# ネットワークドライバーのダウンロード

## 手順

1. PCの電源を入れます。
2. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support) にアクセスします。
3. お使いのPCのサービス タグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。  
**メモ:** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのPCのモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers & Downloads (ドライバーとダウンロード)** をクリックします。
5. **Detect Drivers (ドライバーの検出)** ボタンをクリックします。
6. **SupportAssist** の利用規約を確認のうえ同意し、**Continue (続ける)** をクリックします。
7. 必要に応じて、お使いのPCが **SupportAssist** のダウンロードとインストールを開始します。  
**メモ:** ブラウザー固有の手順については画面の指示を確認してください。
8. **マイシステムのドライバーを表示する** をクリックします。
9. **Download and Install (ダウンロードとインストール)** をクリックして、お使いのPC向けに検出されたすべてのドライバーのアップデートをダウンロードしてインストールします。
10. ファイルの保存場所を選択します。
11. **User Account Control (ユーザー アカウント制御)** からの要求があれば、承認してシステムに変更を加えます。
12. アプリケーションが、識別したすべてのドライバーとアップデートをインストールします。  
**メモ:** すべてのファイルが自動的にインストールされるわけではありません。手動インストールが必要かどうか、インストールガイドを参照してください。
13. 手動でダウンロード、インストールする場合は、**Category (カテゴリ)** をクリックします。
14. ドロップダウンリストの **Network (ネットワーク)** をクリックします。
15. **Download (ダウンロード)** をクリックして、お使いのPC用のネットワークドライバーをダウンロードします。
16. ダウンロードが完了したら、ネットワークドライバー ファイルを保存したフォルダに移動します。
17. ネットワーク ドライバー ファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従ってドライバーをインストールします。

# 「困ったときは」と「Dell へのお問い合わせ」

## セルフヘルプリソース


セルフヘルプリソースを使ってデル製品とサービスに関するヘルプ情報を取得できます。


表 68. セルフヘルプリソース

セルフヘルプリソース	リソースの場所
デル製品とサービスに関する情報	<a href="http://www.dell.com">www.dell.com</a>
My Dell	
ヒント	
お問い合わせ	Windows サーチに Contact Support と入力し、Enter を押します。
オペレーティング システムのオンライン ヘルプ	<a href="http://www.dell.com/support/windows">www.dell.com/support/windows</a> <a href="http://www.dell.com/support/linux">www.dell.com/support/linux</a>
トラブルシューティング情報、ユーザーズガイド、セットアップ方法、製品仕様、テクニカルサポートブログ、ドライバ、ソフトウェアのアップデートなどは、	<a href="http://www.dell.com/support">www.dell.com/support</a>
PC のさまざまな問題に関するデルのサポート技術情報の記事。	<ol style="list-style-type: none"> <li><a href="https://www.dell.com/support/home/?app=knowledgebase">https://www.dell.com/support/home/?app=knowledgebase</a> にアクセスします。</li> <li><b>Search</b> ボックスに、件名またはキーワードを入力します。</li> <li><b>Search</b> をクリックして、関連記事を取得します。</li> </ol>
<p>お使いの製品について、次の情報を把握します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>製品仕様</li> <li>オペレーティング システム</li> <li>製品のセットアップと使用</li> <li>データ バックアップ</li> <li>トラブルシューティングと診断</li> <li>工場出荷時の状態とシステムの復元</li> <li>BIOS 情報</li> </ul>	<p><a href="http://www.dell.com/support/manuals">www.dell.com/support/manuals</a> の『<i>Me and My Dell</i>』を参照してください。</p> <p>お使いの製品に関する <i>Me and My Dell</i> (私とマイデル) を探すには、次のいずれかの方法で製品を特定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>Detect Product (製品を検出)</b> を選択します。</li> <li><b>View Products (製品の表示)</b> のドロップダウンメニューで製品を見つけます。</li> <li>検索バーに、<b>Service Tag number (サービス タグ ナンバー)</b> または <b>Product ID (製品 ID)</b> を入力します。</li> </ul>

## デルへのお問い合わせ

販売、テクニカル サポート、カスタマー サービスに関するデルへのお問い合わせは、[www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell) を参照してください。

 **メモ:** 各種サービスのご提供は国や製品によって異なり、国によってはご利用いただけないサービスもございます。

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。